

石狩空知国有林の 地域別の森林計画書

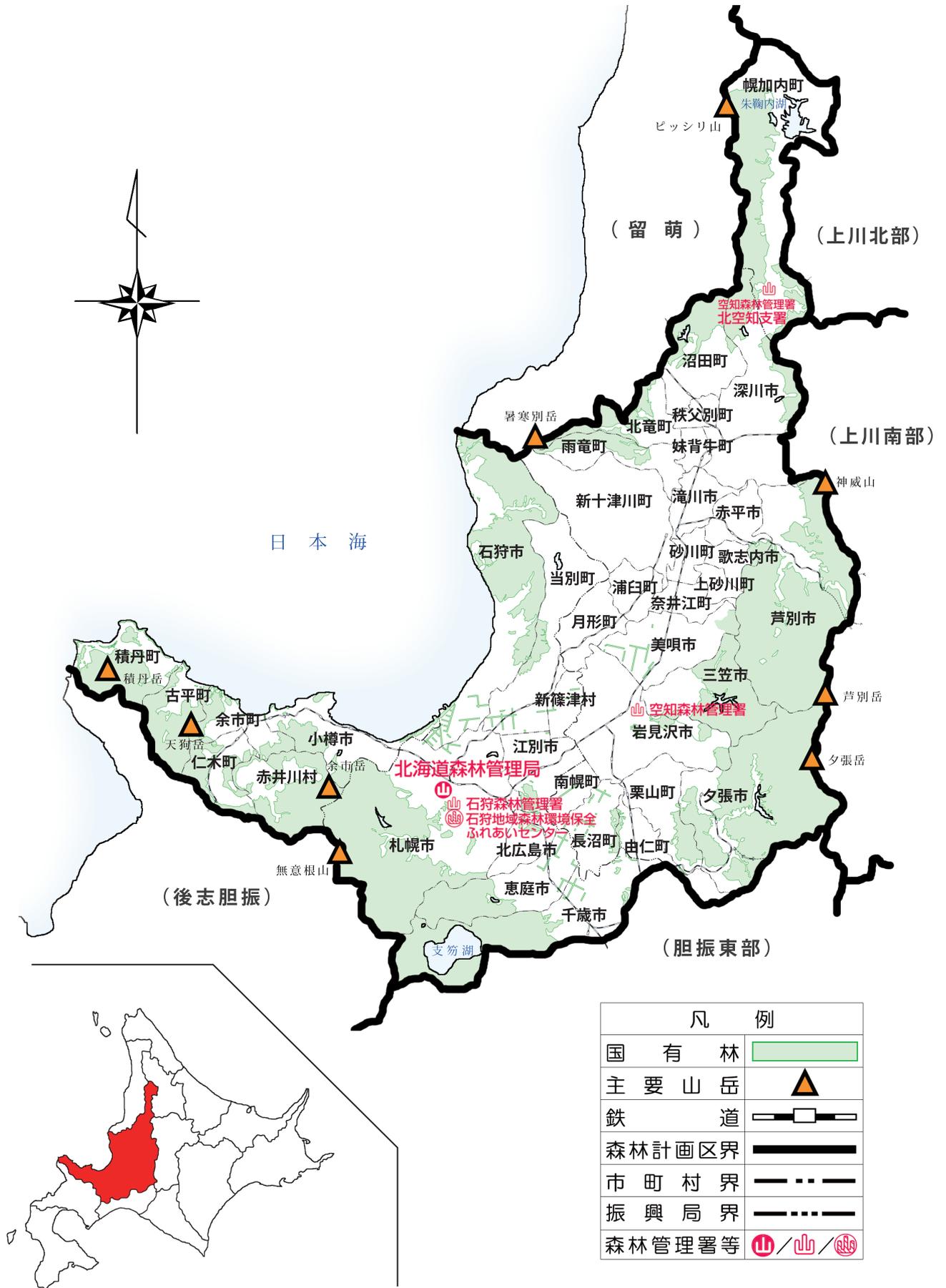
(石狩空知森林計画区)

計画期間 { 自 平成25年4月 1日
至 平成35年3月31日 }

樹立年月日：平成24年12月21日

北海道森林管理局

石狩空知森林計画区の位置図



は し が き

この計画は、森林法第7条の2の規定に基づき、全国森林計画に即して、石狩空知森林計画区に係る国有林について、公益的機能別施業森林の区域及び施業方法、並びにその整備及び保全の目標その他森林の整備及び保全に関する基本的事項等を定めるものです。

目 次

I	計 画 の 大 綱	
1	森林計画区の概況 -----	1
	(1) 位 置	
	(2) 自然的背景	
	(3) 社会経済的背景	
	(4) 森林・林業・木材産業の概況	
2	前計画の実行結果の概要及びその評価 -----	2
3	計画樹立に当たっての基本的な考え方 -----	4
II	計 画 事 項	
第 1	計画の対象とする森林の区域 -----	6
第 2	森林の整備及び保全に関する基本的な事項	
1	森林の整備及び保全の目標その他森林の整備及び保全に関する基本的な事項 --	7
	(1) 森林の整備及び保全の目標	
	(2) 森林の整備及び保全の基本方針	
	(3) 計画期間において到達し、かつ、保持すべき森林資源の状態等	
2	その他必要な事項 -----	1 1
第 3	森林の整備に関する事項	
1	森林の立木竹の伐採に関する事項 -----	1 1
	(1) 立木の伐採（主伐）の標準的な方法	
	(2) 立木の標準伐期齢	
	(3) その他必要な事項	
2	造林に関する事項 -----	1 4
	(1) 人工造林に関する事項	
	(2) 天然更新に関する事項	
	(3) その他必要な事項	
3	間伐及び保育に関する事項 -----	1 6
	(1) 間伐の標準的な方法	
	(2) 保育の標準的な方法	
	(3) その他必要な事項	
4	公益的機能別施業森林等の整備に関する事項 -----	1 9
	(1) 公益的機能別施業森林の区域及び当該区域における森林施業の方法	
	(2) その他必要な事項	
5	林道等の開設その他林産物の搬出に関する事項 -----	2 0
	(1) 林道等の開設及び改良に関する基本的な考え方	
	(2) 効率的な森林施業を推進するための路網密度の水準及び作業システムの基本的な 考え方	
	(3) 更新を確保するため林産物の搬出方法を特定する森林の所在及びその搬出方法	
	(4) その他必要な事項	

6	森林施業の合理化に関する事項	22
	(1) 林業に従事する者の養成及び確保に関する方針	
	(2) 作業システムの高度化に資する林業機械の導入の促進に関する方針	
	(3) 林産物の利用促進のための施設の整備に関する方針	
	(4) その他必要な事項	
第4	森林の保全に関する事項	
1	森林の土地の保全に関する事項	22
	(1) 土地の形質の変更に当たって留意すべき事項	
	(2) 樹根及び表土の保全その他森林の土地の保全に特に留意すべき森林の地区	
	(3) 森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定する必要のある森林及びその搬出方法	
	(4) その他必要な事項	
2	保安施設に関する事項	24
	(1) 保安林の整備に関する事項	
	(2) 保安施設地区に関する事項	
	(3) 治山事業に関する事項	
	(4) その他必要な事項	
3	森林の保護等に関する事項	25
	(1) 森林病虫害等の被害対策の方針	
	(2) 鳥獣による森林被害対策の方針	
	(3) 林野火災の予防の方針	
	(4) その他必要な事項	
第5	計画量等	
1	伐採立木材積	26
2	間伐面積	26
3	人工造林及び天然更新別の造林面積	26
4	林道の開設及び拡張に関する計画	26
5	保安林整備及び治山事業に関する計画	27
	(1) 保安林として管理すべき森林の種類別面積等	
	(2) 保安施設地区として指定することを相当とする土地の所在及び面積等	
	(3) 実施すべき治山事業の数量	
第6	その他必要な事項	
1	保安林その他法令により施業について制限を受けている森林の施業方法	27
2	その他必要な事項	30
Ⅲ	別表	
別表1	公益的機能別施業森林の区域及び施業方法	1
別表2	林道の開設及び拡張に関する計画	5
別表3	実施すべき治山事業の数量	14
別表4	保安林その他法令により施業について制限を受けている森林の施業方法	16

(附) 参考資料

1 森林計画区の概況

(1) 市町村別土地面積及び森林面積	1
(2) 地況	2
(3) 土地利用の状況	4
(4) 産業別就業者数	5

2 森林の現況

(1) 齢級別森林資源表	6
(2) 制限林普通林別森林資源表	11
(3) 市町村別森林資源表	12
(4) 制限林の種類別面積	20
(5) 樹種別材積表	25
(6) 荒廃地等の面積	25
(7) 森林の被害	25

3 林業の動向

(1) 森林組合及び生産森林組合の現況	26
(2) 林業事業者等の現況	28
(3) 林業労働力の概況	29
(4) 林業機械化の概況	30

4 前期計画の実行状況

(1) 間伐立木材積その他の伐採立木材積	31
(2) 間伐面積	31
(3) 人工造林・天然更新別面積	31
(4) 林道の開設及び拡張の数量	31
(5) 保安林の整備及び治山事業に関する計画	32

5 林地の異動状況

(1) 森林より森林以外への異動	32
(2) 森林以外より森林への異動	32

6 森林資源の推移

(1) 分期別伐採立木材積等	33
(2) 分期別期首資源表	34

I 計画の大綱

1 森林計画区の概況

(1) 位置

北海道の中央部よりやや西寄りの石狩振興局及び空知総合振興局の全域、上川総合振興局の幌加内町の区域、後志総合振興局管内の北部地域で構成される。

(2) 自然的背景

ア 地勢

本森林計画区は、南北に長く、中央部には石狩平野が広がり、北部は天塩山地、東部は夕張山系、西部は日本海に面している。

主な河川は、雨竜川、夕張川、空知川、千歳川、豊平川など大小の河川が石狩川に合流し、また、古平川、余市川等が石狩湾に注いでいる。

イ 地質及び土壌

地質は、中生層が広く分布しており、平坦部河川沿い、海岸線等には第四紀層、第三紀層が分布している。

土壌は、海岸部は粘土、泥炭質で、内陸部は樽前火山灰による未熟土壌や泥炭等が分布するほか、北後志地区及び空知地区は褐色森林土が分布している。

ウ 気候

気候は、年平均気温は約7℃、年間降水量は約1,200mmとなっている。

積雪量は北部に行くほど多く、3m以上に達する場合もある。また、平野部や海岸部は、冬の北西季節風が強い。

(3) 社会経済的背景

ア 市町村の構成

17市20町2村から構成され、国有林は14市14町2村に所在している。

イ 人口

約2,845千人（平成22年国勢調査）で、全道の約52%となっている。

ウ 産業

農業は、水稲、そばなどの畑作物、花き、畜産や北後志地区では果樹の生産が盛んである。特に、水稲の作付け面積は全道の約半数を占めている。

水産業は、サケ、ホタテ貝、ニシン等が主要生産魚種となっている。また、近年は、漁業資源の維持・増大を図るため、ヒラメ等のふ化放流やウニ、アワビ等の種苗放流が行われている。

観光については、森林や湖沼、海岸など自然美に富んだ景勝地が多く、支笏洞爺国立公園、暑寒別天売焼尻及びニセコ積丹小樽海岸の2つの国立公園並びに朱鞠内、富良野芦別及び野幌の3つの道立自然公園を有していること等から、数多くの観光客が訪れている。

(4) 森林・林業・木材産業の概況

ア 森林・林業

森林面積は、土地総面積の約66%の744千haで、全道森林面積の約13%を占め、このうち、林野庁所管の国有林が440千haとなっている。

森林蓄積は、全道の12%を占める88,457千m³であり、このうち国有林は55,477千m³となっている。国有林のha当たり蓄積は136m³で、全道平均132m³を上回っている。

人工林率は24%で、全道平均27%を下回っており、国有林は22%となっている。

イ 木材産業

平成23年度の製材の原木消費量は、全道の1%を占める23千m³で、このうち針葉樹が95%、広葉樹が5%となっている。また、製材出荷量は、全道の2%を占める13千m³で、用途別では建築材が68%となっている。

チップの原料消費量は、全道の9%を占める146千m³で、針葉樹が39%、広葉樹が61%となっている。

ウ 林業事業者等の現況

平成22年度末現在の林業事業者は、森林組合を除き、造林業では41業者、素材生産業では23業者となっている。森林組合は、8組合が組織されており、組合員数は3,651人となっている。

2 前計画の実行結果の概要及びその評価

伐採立木材積については、ダム湛水敷等に係る伐採の増により主伐材積が計画を上回ったものの、間伐は、対象箇所の状況を精査し、現況を踏まえ実行した結果、計画量に対しやや減となった。

人工造林・天然更新別面積については、風倒被害箇所への更新を優先した結果、人工造林面積が増加し、天然更新面積の減となった。

間伐面積については、対象箇所の状況を精査し、現況を踏まえ実行した結果、実行面積の減となった。

林道の開設又は拡張の数量については、利用区域内の事業実行の時期等を踏まえ、優先度の高いものから実行した結果である。

保安林の整備については、おおむね計画どおり実行された。

治山事業については各箇所の緊急性を勘案のうえ推進したところ、計画量に対して減となった。

(1) 伐採立木材積

単位 材積：千m³

区 分	伐採立木材積						
	計 画			実 行			実行歩合
	主伐	間伐	総数	主伐	間伐	総数	総 数
総 数	13	747	760	74	551	625	82%
針葉樹	12	682	694	35	509	544	78%
広葉樹	1	65	66	39	42	81	123%

注1) 総数は四捨五入のため必ずしも一致しない。

2) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分（H20～24年度）である。

(2) 人工造林・天然更新別面積

単位 面積：ha

総 数			人工造林			天然更新		
計画	実行	実行歩合	計画	実行	実行歩合	計画	実行	実行歩合
6,743	4,326	64%	826	2,136	259%	5,917	2,188	38%

注) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分（H20～24年度）である。

(3) 間伐面積

単位 面積：ha

計 画	実 行	実行歩合
27,649	18,152	66%

注) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分（H20～24年度）である。

(4) 林道の開設又は拡張の数量

単位 距離：km

区 分	開 設 延 長			拡 張 箇 所 数		
	計 画	実 行	実行歩合	計 画	実 行	実行歩合
総 数	52	44	85%	33 箇所	22 箇所	67%

注) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分（H20～24年度）である。

(5) 保安林の整備

単位 面積：ha

種 類	指 定			解 除		
	計 画	実 行	実行歩合	計 画	実 行	実行歩合
総 数	-	-	-	413	409	99%
水 源 涵 養	-	-	-	413	409	99%

注) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分（H20～24年度）である。

(6) 治山事業

主な工種	計 画	実 行	実行歩合
溪 間 工(箇所)	57	18	32%
山 腹 工(箇所)	16	8	50%
植 栽 工 (ha)	188	45	24%
本数調整伐 (ha)	2,913	1,142	39%

注) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分（H20～24年度）である。

3 計画樹立に当たっての基本的な考え方

森林の有する公益的機能の発揮に対する国民の期待は引き続き強いものであるとともに、国土の保全や水源の涵養、地球温暖化の防止のみならず、生物多様性の保全などますます多様で重層的なものとなってきた。

北海道の森林は、これらの役割、特に北海道の美しく雄大な景観の形成、豊かな野生生物の生育・生息環境の確保の上で大きな役割を果たしている。

とりわけ、北海道の土地総面積の約39%、森林面積の約55%を占める国有林の果たすべき役割が大きなものとなっている。

特に生物多様性保全については、森林の整備にあたり、河畔周辺の保全等による森林生態系のネットワークの形成や、樹種や林齢等の異なるさまざまなタイプの森林が分散的に配置されるよう努めるなど、森林の状態や変化に応じ、多種多様な生物相を安定的、長期的に支える視点に配慮することとする。

このような森林の有する公益的機能をより一層発揮させるとともに、さらには、民有林と国有林が連携し、周辺民有林も含めた面的な機能発揮や、森林・林業の再生に向けた国有林野の資源、フィールド、人材等の積極的な活用を図っていくこととする。

特に、本森林計画区では、以下のような森林づくり等について取り組んでいくものとする。

- ① 都市圏の水源として、また、基幹産業である農業の振興や漁場の保全に資する観点で重要な役割を担っていることから、水源涵養機能の持続的発揮に向けた森林整備を推進する。

- ② 天然記念物であるクマゲラや希少種であるクマタカ・オオタカ等の生息環境に配慮した森林施業を推進し、生息環境の保全を図る。
- ③ 平成16年の台風18号による風倒被害地については、引き続き風害に強い森林の整備を推進するとともに、国民参加による復旧の取組も進める。
- ④ 住民の生活環境を守る防風保安林について、更新も含めた適切な整備・保全を図る。
- ⑤ 地域と連携した高山植物等希少種の保護の取組を推進する。
- ⑥ 森林吸収源対策を推進するとともに、森林の健全性を確保する観点から、人工林における間伐並びに増加する高齢級の人工林における複層林施業等を積極的に推進する。
- ⑦ 計画を効率的に実施し、地域の森林の一体的かつ総合的な整備及び保全を推進するため、民有林・国有林間で密接な連絡調整を図るとともに、森林整備協定の締結、森林共同施業団地の設定及び公益的機能維持増進協定等の取組を推進する。

Ⅱ 計 画 事 項

第 1 計画の対象とする森林の区域

市町村別面積

単位 面積：ha

区 分	面 積	備 考	
総 数	4 4 0, 4 3 2. 3 8	官行造林 1 0 1. 1 4 haを含む。	
市 町 村 別 内 訳	札 幌 市	5 4, 9 3 7. 4 8	
	小 樽 市	6, 6 0 3. 3 7	
	江 別 市	1, 5 4 2. 9 2	
	千 歳 市	2 6, 2 9 0. 9 4	
	恵 庭 市	1 2, 7 1 0. 8 0	
	北 広 島 市	5 9 6. 9 3	
	石 狩 市	4 1, 1 5 0. 9 9	
	当 別 町	2, 5 5 6. 1 4	官行造林 5 8. 1 3 haを含む。
	新 篠 津 村	3 6. 7 3	
	積 丹 町	1 5, 0 7 5. 7 1	
	古 平 町	1 4, 0 8 8. 4 6	
	仁 木 町	8, 9 3 7. 6 4	
	余 市 町	6, 1 1 6. 5 2	
	赤 井 川 村	1 9, 2 3 2. 7 2	
	夕 張 市	6 2, 4 7 3. 6 5	
	岩 見 沢 市	3, 2 6 8. 0 2	
	美 唄 市	1, 7 5 5. 4 5	
	芦 別 市	6 8, 8 7 3. 8 8	
	赤 平 市	1, 4 4 9. 7 5	
	三 笠 市	2 0, 2 5 4. 5 7	
	南 幌 町	2 9. 1 1	
	由 仁 町	4 6 5. 5 3	
	長 沼 町	1, 1 2 7. 1 2	
	栗 山 町	4, 2 4 9. 9 8	
月 形 町	1 5. 5 1	官行造林 1 3. 3 9 haを含む。	
深 川 市	1 1, 9 9 2. 9 3	官行造林 2 9. 6 2 haを含む。	
雨 竜 町	6, 6 9 6. 1 1		
北 竜 町	7, 1 1 1. 5 5		
沼 田 町	9, 7 1 1. 4 8		
幌 加 内 町	3 1, 0 8 0. 3 9		

注 1) 計画の対象とする森林の区域は、森林計画図において表示する区域内の林野庁所管の国有林及び公有林野等官行造林地とする。

2) 森林計画図は、北海道森林管理局計画課、北海道森林管理局旭川事務所、石狩森林管理署、空知森林管理署及び空知森林管理署北空知支署に備え置く。

第2 森林の整備及び保全に関する基本的な事項

1 森林の整備及び保全の目標その他森林の整備及び保全に関する基本的な事項

(1) 森林の整備及び保全の目標

森林の有する各機能を高度に発揮させる上で望ましい森林の姿は、次のとおりである。

ア 水源涵養機能

下層植生とともに樹木の根が発達することにより、水を蓄える隙間に富んだ浸透・保水能力の高い森林土壌を有する森林であって、必要に応じて浸透を促進する施設等が整備されている森林。

イ 山地災害防止機能／土壌保全機能

下層植生が生育するための空間が確保され、適度な光が射し込み、下層植生とともに樹木の根が深く広く発達し土壌を保持する能力に優れた森林であって、必要に応じて山地災害を防ぐ施設が整備されている森林。

ウ 快適環境形成機能

樹高が高く枝葉が多く茂っているなど遮蔽能力や汚染物質の吸着能力が高く、諸被害に対する抵抗性が高い森林。

エ 保健・レクリエーション機能

身近な自然や自然とのふれあいの場として適切に管理され、多様な樹種等からなり、住民等に憩いと学びの場を提供している森林であって、必要に応じて保健・教育活動に適した施設が整備されている森林。

オ 文化機能

史跡・名勝等と一体となって潤いのある自然景観や歴史的風致を構成している森林であって、必要に応じて文化活動に適した施設が整備されている森林。

カ 生物多様性保全機能

原生的な森林生態系、希少な生物が生育・生息する森林、陸域・水域にまたがり特有の生物が生育・生息する溪畔林。

キ 木材等生産機能

林木の生育に適した土壌を有し、木材として利用する上で良好な樹木により構成され成長量が高い森林であって、林道等の基盤施設が適切に整備されている森林。

(2) 森林の整備及び保全の基本方針

森林の整備及び保全に当たっては、森林の有する多面的機能を高度に発揮させるため、生物多様性の保全及び地球温暖化の防止に果たす役割並びに近年の地球温暖化に伴い懸念される集中豪雨の増加等の自然環境の変化も考慮しつつ、重視すべき機能に応じた適正な森林施業の実施や森林の保全の確保により健全な森林資源の維持増進を推進するとともに、その状況を的確に把握するための森林資源のモニタリングの適切な実施や森林GISの効果的な活用を図ることとする。

具体的には、森林の整備及び保全に当たっては、森林の有する各機能の充実と機能間の調整を図り、森林の有する多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、森林の構成、森林の有する機能、林道の整備状況、社会的要請等を総合的に勘案のうえ、育成単層林における保育・間伐の積極的な推進、針広混交林化、広葉樹林化を含め、人為と天然力を適切に組み合わせた多様性に富む育成複層林の計画的な整備、天然生林の的確な管理・保全等に加え、山地災害等の防止対策や病虫害及び野生鳥獣等による森林被害の防止対策の推進等により、重視すべき機能に応じた多様な森林資源の整備及び保全を図ることとする。

なお、森林の管理経営に欠くことのできない施設である林道等の整備に当たっては、周囲の環境との調和を図ることに加え、コストの縮減に努め、森林資源の整備の目標及び公道、民有林林道等の配置状況等を考慮し、農山村地域の振興にも資する整備に努めるとともに、既設の林道等については、利用状況、今後の森林施業の展開等を考慮しながら、改良及び適切な維持管理を図ることとする。

さらに、森林の水源涵養機能、山地災害防止機能等の諸機能の高度発揮を図るため、治山事業の計画的な実施に努めるとともに、保安林の適正な整備や保安林制度の適切な運用を図ることとする。その中で、流域保全の観点から、関係機関が連携した取組等を通じて、山地災害の減災に向けた事業の実施を図る。その際、環境との調和を図ることに加え、コストの縮減に努める。

なお、森林の整備及び保全の推進に当たっては、多種多様な生物の生育・生息地として生物多様性の保全や国民のニーズ等に十分配慮するとともに、森林は、二酸化炭素の吸収源・貯蔵庫として重要な役割を果たしていることから、間伐等の森林整備の着実な実施や保安林等の適切な管理・保全等により、吸収源・貯蔵庫としての機能を十全に発揮できるよう努めるものとする。

森林の有する各機能を踏まえ、それぞれの機能の維持増進を図るための森林の整備及び保全の基本方針は次のとおりとする。

ア 水源涵養機能

ダム集水区域や主要な河川の上流に位置する水源地周辺の森林、地域の用水源として重要なため池、湧水地、溪流等の周辺に存する森林は、水源涵養機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。

具体的には、良質な水の安定供給を確保する観点から、適切な保育・間伐を促進しつつ、下層植生や樹木の根を発達させる施業を基本とするとともに、伐採に伴って発生する裸地については縮小並びに分散を図ることとする。また、立地条

件や国民のニーズ等に応じ、天然力も活用した施業を推進することとする。

ダム等の利水施設上流部等において、水源涵養の機能が十全に発揮されるよう、保安林の指定やその適切な管理を推進することを基本とする。

イ 山地災害防止機能／土壤保全機能

山地災害の発生により、人命・人家等施設への被害のおそれがある森林であって、土砂の流出、土砂の崩壊の防備、その他山地災害の防備のための森林は、山地災害防止機能／土壤保全機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。

具体的には、災害に強い国土を形成する観点から、地形、地質等の条件を考慮した上で、林床の裸地化の縮小並びに回避を図る施業を推進することとする。また、立地条件や国民のニーズ等に応じ、天然力も活用した施業を推進することとする。

集落等に近接する山地災害の発生の危険性が高い地域等において、土砂の流出防備等の機能が十全に発揮されるよう保安林の指定やその適切な管理を推進するとともに、溪岸の侵食防止や山脚の固定等を図る必要がある場合には、谷止や土留等の施設の設置を推進することを基本とする。

ウ 快適環境形成機能

国民の日常生活に密接な関わりを持つ里山等であって、騒音や粉塵等の影響を緩和する森林、森林の所在する位置、気象条件等からみて風害、霧害等の気象災害を防止する効果が高い森林は、快適環境形成機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。

具体的には、地域の快適な生活環境を保全する観点から、風や騒音等の防備や大気の浄化のために有効な森林の構成の維持を基本とし、樹種の多様性を増進する施業や適切な保育・間伐等を推進することとする。

快適な環境の保全のための保安林の指定やその適切な管理、防風、防潮等に重要な役割を果たしている海岸林等の保全を推進することとする。

エ 保健・レクリエーション機能

観光的に魅力ある高原、渓谷等の自然景観や植物群落を有する森林、キャンプ場や森林公園等の施設を伴う森林など、国民の保健・教育的利用等に適した森林は、保健・レクリエーション機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。

具体的には、国民に憩いと学びの場を提供する観点から、立地条件や国民のニーズ等に応じ広葉樹の導入を図るなどの多様な森林整備を推進することとする。

また、保健等のための保安林の指定やその適切な管理を推進することとする。

オ 文化機能

史跡、名勝等の所在する森林や、これらと一体となり優れた自然景観等を形成する森林は、潤いある自然景観や歴史的風致を構成する観点から、文化機能の維持増進を図る森林として整備及び保全を推進することとする。

具体的には、美的景観の維持・形成に配慮した森林整備を推進することとする。
また、風致の保存等のための保安林の指定やその適切な管理を推進することとする。

カ 生物多様性保全機能

全ての森林は多様な生物の生育・生息の場として生物多様性の保全に寄与している。このことを踏まえ、森林生態系の不確実性を踏まえた順応的管理の考え方にに基づき、時間軸を通して適度な攪乱により常に変化しながらも、一定の広がりにおいてその土地固有の自然条件・立地条件に適した様々な生育段階や樹種から構成される森林がバランス良く配置されていることを目指すものとする。

とりわけ、原生的な森林生態系、希少な生物が生育・生息する森林、陸域・水域にまたがり特有の生物が生育・生息する溪畔林などの属地的に機能の発揮が求められる森林については、生物多様性保全機能の維持増進を図る森林として保全することとする。また、野生生物のための回廊の確保にも配慮した適切な保全を推進することとする。

キ 木材等生産機能

林木の生育に適した森林で、効率的な森林施業が可能な森林は、木材等生産機能の維持増進を図る森林として整備を推進することとする。

具体的には、木材等の林産物を持続的、安定的かつ効率的に供給する観点から、森林の健全性を確保し、木材需要に応じた樹種、径級の林木を生育させるための適切な造林、保育及び間伐等を推進することを基本とする。この場合、施業の集団化や機械化を通じた効率的な整備を推進することを基本とする。

(3) 計画期間において到達し、かつ、保持すべき森林資源の状態等

単位 面積：ha

区 分		現 況	計 画 期 末
面積	育成単層林	9 2, 7 9 9	9 1, 6 0 3
	育成複層林	6 4, 1 1 1	6 5, 3 6 3
	天 然 生 林	2 5 2, 0 7 2	2 5 2, 0 1 6
森林蓄積 (m ³ /ha)		1 3 6	1 3 9

注) 育成単層林：森林を構成する林木を皆伐により伐採し、単一の樹冠層を構成する森林として人為により成立させ維持される森林。

育成複層林：森林を構成する林木を択伐等により伐採し、複数の樹冠層を構成する森林として人為により成立させ維持される森林。

天 然 生 林：主として天然力を活用することにより成立させ維持される森林。

2 その他必要な事項

ア 水源涵養機能の持続的発揮に向けた森林整備

河川の上流域に位置する国有林は、都市圏の水源として、また、基幹産業である農業の振興や漁場の保全に資する観点で、特に水源涵養機能の発揮への期待が高い。

このため、将来の森林の姿を見据えた面的な広がりでの森林を取り扱うことに留意して、①将来とも育成単層林として維持していく林分については、資源の循環利用も考慮した帯状伐採等の施業、②将来、育成複層林に誘導していく林分については、複層林、針広混交林等の誘導に向けた下層の光環境の確保、下層植生等の導入・育成に配慮した施業等を行っていくものとし、流域全体で水源涵養機能が持続的に発揮されることを目指すものとする。

特に、それぞれの施業目的に応じた間伐を重点的に行い、地球温暖化防止にも貢献していくとともに、路網を基幹として施業の集約化等を推進し、森林資源の有効利用を進めていくものとする。また、地域との連携・協働による水源林整備も積極的に進める。

なお、取水施設の上流等の特定水源に近接する箇所については、特に留意し、水源に影響を及ぼすおそれがある場合は施業を見合わせるとともに、溪流沿いについては、溪流への土砂の流出・崩壊を抑えるため、おおむね50m以上の保護樹帯を設置する。

イ クマゲラ及びクマタカ・オオタカ等生息森林の取扱い

国の天然記念物に指定されているクマゲラや「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」で国内希少野生動植物種に指定されているクマタカ・オオタカ等の生息の把握に努め、生息状況に応じて森林を適切に取り扱っていくものとし、これら希少鳥類の生息環境の保全を図る。

ウ 平成16年台風18号森林被害地の再生

平成16年の台風18号による支笏湖周辺の風倒被害地については、天然力も活用しつつ、風害に強い多様な樹種・樹冠層により形成される森林を目指すこととし、NPO、ボランティア団体及び企業等とも連携した取組を引き続き進める。

また、同じく被害を受けた都市近郊林の野幌森林公園の国有林では、風倒被害地の森林再生のほか、生態系保護や生物多様性保全等の取組について、ボランティア団体等とも連携して進めていくものとする。

第3 森林の整備に関する事項

1 森林の立木竹の伐採に関する事項

森林施業を実施するに当たっては、第2の1「森林の整備及び保全の目標その他森林の整備及び保全に関する基本的な事項」によるほか、次に掲げる基準によるものとする。

なお、保安林及び保安施設地区内の森林並びに森林法施行規則（昭和26年農林

省令第54号)第7条の2に規定する森林については、保全対象又は受益対象を同じくする森林ごとに制限の目的の達成に必要な施業を行うこととする。また、森林の生物多様性の保全の観点から、施業の実施に当たっては、野生生物の営巣、餌場、隠れ場として重要な空洞木や枯損木、目的樹種以外の樹種であっても目的樹種の成長を妨げないものについては、保残に努めることとする。

(1) 立木の伐採(主伐)の標準的な方法

立木の伐採のうち主伐については、更新(伐採跡地(伐採により生じた無立木地)が、再び立木地となること)を伴う伐採であり、その方法については、皆伐又は択伐によるものとする。

主伐に当たっては、森林の有する公益的機能の発揮と森林生産力の維持増進に配慮して行うこととし、伐採跡地が連続することがないように、伐採跡地間には、少なくとも周辺森林の成木の樹高程度の幅を確保することとする。

また、伐採の対象とする立木については、標準伐期齢以上を目安として選定することとする。

また、伐採後の適確な更新を確保するため、あらかじめ適切な更新の方法を定め、その方法を勘案して伐採を行うこととする。特に、伐採後の更新を天然更新による場合には、天然稚樹の生育状況、母樹の保存、種子の結実等に配慮することとする。なお、自然条件が劣悪なため、更新を確保するため伐採の方法を特定する必要がある森林における伐採の方法については、択伐等適確な更新に配慮したものとする。

さらに、林地の保全、雪崩及び落石等の防止、寒風害等の各種被害の防止、風致の維持並びに溪流周辺及び尾根筋等の森林における生物多様性の保全等のため必要がある場合には、所要の保護樹帯を設置することとする。

ア 皆伐

皆伐については、主伐のうち択伐以外のものとする。

皆伐に当たっては、気候、地形、土壌等の自然的条件及び公益的機能の確保の必要性を踏まえ、適切な伐採区域の形状、一か所当たりの伐採面積の規模及び伐採区域のモザイク的配置に配慮し、適確な更新を図ることとする。

イ 択伐

択伐については、主伐のうち、伐採区域の森林を構成する立木の一部を伐採する方法であって、単木・帯状又は樹群を単位として、伐採区域全体ではおおむね均等な割合で行うものとする。

択伐に当たっては、森林の有する多面的機能の維持増進が図られる適正な林分構造となるよう、一定の立木材積を維持するものとし、適切な伐採率によることとする。

(イ) クマタカ・オオタカ

営巣木が確認された場合は、クマタカについては営巣木から半径500m程度、オオタカについては半径250m程度の「営巣中心域」を設定する。また、クマタカ・オオタカともに、営巣木から半径2km程度の「高利用域」を設定する。

営巣木から半径50m程度は、原則として伐採は行わない。

営巣中心域では、営巣の確認のため以外は入林せず、間伐等の実施は非営巣期（クマタカ：9～1月、オオタカ：8～2月）に行い、皆伐が必要な場合は1ha以下として、更新後の平均樹高が10mに達するまでは隣接した伐採区域は設定しない。

採餌場の確保に配慮するため、高利用域内の人工林において皆伐を行う場合には、面積を5ha以下にするとともに、分散配置に努める。

（具体的な取扱いは、「クマタカ、オオタカ生息森林の取扱い方針の制定について」（平成19年3月28日付け18北計第147号）による。）

また、このほかの希少野生生物についても、その生育・生息の把握に努め、確認された場合や情報がある場合には、学識経験者から助言を得るなど、その保護に配慮した施業に努めるものとする。

2 造林に関する事項

造林については、裸地状態を早期に解消して公益的機能の維持を図るため、更新すべき期間内に造林を行うものとし、その方法については、気候、地形、土壌等の自然的条件に応じて、人工造林又は天然更新によるものとする。特に、伐採後に適確な更新が図られていない伐採跡地については、それぞれの森林の状況に応じた方法により早急な更新を図ることとする。なお、植栽によらなければ適確な更新が困難な森林における造林の方法は、人工植栽によることとする。

(1) 人工造林に関する事項

人工造林については、植栽によらなければ適確な更新が困難な森林や多面的機能の発揮の必要性から植栽を行うことが適当である森林において行う。

ア 人工造林の対象樹種

適地適木を基本として、気象、地形、土壌等の自然条件、既往の成林状況及び地域における造林樹種の需給動向等を勘案し選定するものとする。

また、育成複層林施業を導入する林分については、自然的条件等に加え、上木の生育状況も勘案して樹種を選定する。

イ 人工造林の標準的な方法

(7) 人工造林の植栽本数

主要な樹種の植栽本数は、既往の施業体系及び植栽本数を勘案して次表を基準とするが、造林対象地の天然稚幼樹の発生状況及び有用天然木の配置状況等を勘案して決定する。

樹 種	基準本数(本/ha)
トドマツ	3, 000
アカエゾマツ、エゾマツ	3, 000
カラマツ、グイマツ	2, 500
広葉樹	4, 000
クロマツ(海岸林)	10, 000
その他針葉樹	3, 000

注) 複層林施業における植栽本数は、上層木の配置状況により、有用天然木を含め概ね1,500~2,000本/haを目安とする。

(イ) その他人工造林の標準的な方法

人工造林は、気象その他の立地条件及び既往の造林地の成績等を勘案するものとする。また、天然力の活用に配慮しつつ、現地の実態に即して、早期かつ確実な成林が期待できるよう行う。

地拵の方法は、植栽樹種、植栽方法、下層植生、保残した有用天然木の配置状況に応じ、現地に適合した方法を採用するものとする。

植栽時期は、春又は秋とするが、極力乾燥期は避けるなど現地の状況を考慮して行う。また、健全な苗木の使用、植付方法により、活着率の向上と十分な成長が図られるよう行う。

なお、人工下種は、自然的条件等天然更新が期待できない箇所、人工下種により広葉樹資源の造成が可能な場合に行う。

ウ 伐採跡地の人工造林をすべき期間

伐採跡地については、林地の荒廃を防止し、裸地状態を早急に解消するため、人工造林によるものについては、原則として2年以内に更新を図る。

(2) 天然更新に関する事項

天然更新については、気候、地形、土壌等の自然的条件、林業技術体系等からみて、主として天然力の活用により適確な更新が図られる森林において行う。

ア 天然更新の対象樹種

適地適木を基本とし、自然的条件、森林を構成する樹種及び下層植生の状況等からみて、植込み、地表処理等の更新補助作業を行うことにより確実な更新が期待できる樹種とする。

なお、対象地内の有用天然木は積極的に育成する。

イ 天然更新の標準的な方法

天然更新の方法の選択に当たっては、後継樹の本数及び配置状況等現地の実態に即して行うが、確実な更新が図られるようこれらを適宜組み合わせることも考慮する。

a 刈出し

ササなどの下層植生により天然稚幼樹の生育が阻害されている箇所について、更新を確保するため刈払い等を実施する。

b 地表処理

ササや粗腐植の堆積等により天然下種更新が阻害されている箇所について、大型機械によるかき起こし等を実施する。

なお、地表処理によるものについては、処理を実施した年の翌年から5年以内に更新状況の確認を行い、更新が完了していないと判断される場合には、再度天然更新補助作業を行う等により確実に更新を図る。

c 植込み及びまき付け等

天然稚幼樹の生育状況や天然下種更新の可能性を考慮し、必要な場合は、植え込み、まき付けを行う。

なお、広葉樹の更新が期待できる箇所は、ミズナラ等のまき付けを行う。

また、ぼう芽力の強い樹種によるぼう芽更新なども考慮する。

(3) その他必要な事項

防災的見地からの施業

林地崩壊のおそれがある地域や急傾斜地等で地拵を行う場合は、刈払いの方向や枝条等の置き場に十分留意するものとする。

3 間伐及び保育に関する事項

(1) 間伐の標準的な方法

間伐については、林冠がうっ閉（隣り合わせた樹木の葉が互いに接して葉の層が林地を覆ったようになること）し、立木間の競争が生じ始めた森林において、主に目的樹種の一部を伐採して行う伐採の方法であって、伐採後、一定の期間内に林冠がうっ閉するよう、行うものとする。

実施に当たっては、森林資源の質的向上を図るとともに、適度な下層植生を有する適正な林分構造が維持されるよう、適切な伐採率により繰り返し行うこととする。特に、高齢級の森林における間伐に当たっては、立木の成長力に留意することとする。

なお、実施に当たっては、高性能林業機械を活用して効率的なものとなるよう努めるものとする。

主要な樹種の間伐の時期、間伐方法、間伐率の目安は次のとおりとする。

樹種	間伐の時期（林齢）			間伐方法	間伐率
	初回	2回	3回		
トドマツ	7 齢級 (31～35年)	9 齢級 (41～45年)	11 齢級 (51～55年)	初回は原則として、2回目は目伐以降、3回は列状間伐（上層か、下層か）を行う。また、3回は列状間伐（上層か、下層か）を行う。また、3回は列状間伐（上層か、下層か）を行う。	35%を上限とする。
アカエゾマツ、エゾマツ	8 齢級 (36～40年)	11 齢級 (51～55年)	14 齢級 (66～70年)		
カラマツ、グイマツ	4 齢級 (16～20年)	6 齢級 (26～30年)	8 齢級 (36～40年)		
その他針葉樹	6 齢級 (26～30年)	8 齢級 (36～40年)	10 齢級 (46～50年)		
広葉樹	6 齢級 (26～30年)	9 齢級 (41～45年)	—		

(2) 保育の標準的な方法

ア 保育の種類

下刈、つる切、除伐等とし、目的樹種と周辺植生相互の生育状況に応じ、林分の健全性の維持と質的向上のために行う。

実行に当たっては、目的樹種の生育状況等現地の実態に即した効果的な時期、回数、方法等を十分検討のうえ行う。

イ 主要な樹種の保育の時期等の目安は、次のとおりである。

作業種別	樹種	保育作業の年次別計画																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
下刈	カラマツ	○	◎	○	○													
	トドマツ エゾマツ アカエゾマツ	○	◎	◎	○	○	○	○										
つる切・除伐	カラマツ						←	○	→									
	トドマツ エゾマツ アカエゾマツ									←	○	→			○	→		

注1) 春植を基準としているので、秋植は植付年度の翌年を1年目と読み替える。

注2) 下刈の○は1回刈、◎は2回刈を示す。

注3) つる切、除伐の←○→は標準年次と範囲を示している。

ウ 保育の作業方法

a 下刈

下刈については、目的樹種の成長を阻害する草本植物等を除去し、目的樹種の健全な育成を図るために行うものとする。

下刈の終了時点の目安は、樹種、植生の種類により異なるが、大部分の植栽木が植生高を脱し、又は同程度となり、生育に支障がなくなった時期とする。

b つる切

つる性植物の繁茂の状況により、目的樹種の成長を阻害するおそれがある場合、必要に応じて実施することとし、かん木の発生状況等を勘案し、除伐が必要な箇所については、原則として除伐と併行させ効率的に行うこととする。

c 除伐

除伐については、下刈の終了後、林冠がうっ閉する前の森林において、目的樹種の成長を阻害する樹木等を除去し、目的樹種の健全な成長を図るために行うものとする。

実施に当たっては、森林の状況に応じて適時適切に行うこととし、目的外樹種であっても、その生育状況や将来の利用価値を勘案し、有用なものは、保残し育成することとする。

また、つる性植物の繁茂状況を勘案し、極力つる切と併行させ効率的に実施する。

d 除伐Ⅱ類

目的樹種の本数密度が現に過密となっている林分、又は第1回目までの間伐までに調整を行わないと過密となることが予想される林分を対象に、目的樹種間の競争緩和を目的に実施する。

伐採木は、成長不良木、形質不良木等を対象とする。

(3) その他必要な事項

ア 森林の有する公益的機能を高度に発揮させつつ資源の有効活用を進める観点から、人工林における高齢級間伐や利用面をも重視した間伐、人工林等における複層状態の林分の上層木の間伐等を積極的に推進する。このため、できる限り簡易で壊れにくい森林作業道等による路網整備を進めるとともに、ハーベスタ等高性能林業機械を組み合わせた低コスト・高効率作業システムによる間伐の普及を推進する。

イ 森林吸収源対策を推進するとともに、森林の健全性を確保する観点から、人工林における間伐等を推進する。

ウ 林地崩壊のおそれがある地域や急傾斜地等については、間伐及び保育の実施により下層植生の繁茂や樹根の生育を促し表土の安定を図るとともに、伐倒木等が河川に流出しないよう配慮する。

4 公益的機能別施業森林等の整備に関する事項

(1) 公益的機能別施業森林の区域及び当該区域における森林施業の方法

公益的機能別施業森林の区域及び施業方法については別表1のとおり定める。

ア 公益的機能別施業森林の区域

① 水源の涵養の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域
水源涵養機能の高度発揮が求められている森林について、森林の位置及び構成、当該区域にかかる地域の要請等を勘案しつつ、管理経営の一体性の確保の観点から、その配置についてできるだけまとまりをもたせて定めることとする。ただし、狭小な区域を定めることに特別な意義を有する治山事業施行地等についてはこの限りではない。

② 土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能、快適な環境の形成の機能又は保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域

(ア) 土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域

山地災害防止機能・土壌保全機能の高度発揮が求められている森林について、森林の位置及び構成、当該区域にかかる地域の要請等を勘案しつつ、管理経営の一体性の確保の観点から、その配置についてできるだけまとまりを持たせて定めることとする。ただし、狭小な区域を定めることに特別な意義を有する治山事業施行地等についてはこの限りではない。

(イ) 快適な環境の形成の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域

生活環境保全機能の高度発揮が求められている森林について、森林の位置及び構成、地域住民の意向等を勘案しつつ、管理経営の一体性の確保の観点から、その配置についてできるだけまとまりをもたせて定めることとする。

(ウ) 保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域

保健・レクリエーション機能又は文化機能の高度発揮が求められている森林について、森林の位置及び構成、地域住民の意向等を勘案しつつ、管理経営の一体性の確保の観点から、その配置についてできるだけまとまりをもたせて定めることとする。ただし、狭小な区域を単位として定めることに特別な意義を有する保護林、レクリエーションの森等についてはこの限りではない。

イ 公益的機能別施業森林区域内における施業の方法

① 水源の涵養の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域
当該区域内における施業の方法は、伐期の延長とともに伐採面積の縮小・分散を図ることを基本とし、下層植生の維持（育成複層林にあっては、下層木の適確な生育）を図りつつ、根系の発達を確保するとともに、立地条件に応じて

長伐期施業、択伐による複層林施業、複層林施業（択伐によるものを除く）を推進する。

② 土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能、快適な環境の形成の機能又は保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林の区域

当該区域内における施業の方法は、それぞれの区域の機能に応じ、森林の構成を維持し、樹種の多様性を増進することを基本として、長伐期施業、択伐による複層林施業、複層林施業（択伐によるものを除く）など、良好な自然環境の保全や快適な利用のための景観の維持・形成を目的とした施業を推進する。

(2) その他必要な事項

全ての森林は多様な生物の生育・生息の場として生物多様性の保全に寄与していることから、公益的機能別施業森林の区域の別を問わず、その土地固有の自然条件・立地条件に適した様々な生育段階や樹種から構成される森林がバランス良く配置されていることを目指すものとする。

とりわけ、原始的な森林生態系、希少な生物が生育・生息する森林等については、その生態系の維持保存に特に配慮した適切な施業に努める。

5 林道等の開設その他林産物の搬出に関する事項

(1) 林道等の開設及び改良に関する基本的な考え方

林道等路網の開設については、傾斜等の自然条件、事業量のまとまり等地域の特性に応じて、環境負荷の低減に配慮し、木材の搬出を伴う間伐の実施や多様な森林への誘導等に必要な森林施業を効果的かつ効率的に実施するため、一般車両の走行を想定する「林道」、主として森林施業用の車両の走行を想定する「林業専用道」、集材や造材等の作業を行う林業機械の走行を想定する「森林作業道」からなる路網と高性能林業機械を組み合わせた低コストで効率的な作業システムに対応したものと、林道、林業専用道及び森林作業道を適切に組み合わせて開設することとする。

また、林道等の開設に当たっては、森林の利用形態や地形・地質等に応じ林業専用道を導入するなど、丈夫で簡易な規格・構造を柔軟に選択するとともに、森林施業の優先順位に応じた整備を推進することとする。

さらに、森林共同施業団地においては民有林林道等との連結など、効率的な路網の整備に配慮することとする。

○基幹路網の現状

単位 延長：km

区 分	路 線 数	延 長
基幹路網	4 8 9	2, 1 9 7
うち林業専用道	4	1 2

注) 林業専用道は平成23年度から新たにできた区分であり、それ以降に開設されたものを計上する。

(2) 効率的な森林施業を推進するための路網密度の水準及び作業システムの基本的な考え方

高性能林業機械を含む機械作業システムの導入を促進するとともに、効率的な森林施業に資するため、林道、林業専用道及び森林作業道が有機的に連結するよう次表に示す路網密度を基準に路網を整備する。

○効率的な森林施業を推進するための路網密度の水準

単位：m/ha

区 分	作業システム	路網密度	
			基幹路網
緩傾斜地（0°～15°）	車両系作業システム	100以上	35以上
中傾斜地（15°～30°）	車両系作業システム	75以上	25以上
	架線系作業システム	25以上	25以上
急傾斜地（30°～35°）	車両系作業システム	60以上	15以上
	架線系作業システム	15以上	15以上
急峻地（35°～）	架線系作業システム	5以上	5以上

(3) 更新を確保するため林産物の搬出方法を特定する森林の所在及びその搬出方法指定の基準

制限林以外の森林であって、地形、地質、土壌等関係から判断して搬出方法を特定しなければ土砂の流出又は崩壊等を引き起こすおそれがあり、森林の更新又は土地の保全に支障が生ずる林分とする。

該当なし。

(4) その他必要な事項

ア 林道の開設に当たっては、林道規程に基づく規格構造を遵守するとともに、土砂の流出を抑制するよう必要に応じて土留工等の施設を設置する。また、林道通行に対する安全確保のために必要な標識等の交通安全施設の整備に努める。

イ 林道工事におけるクマゲラ及びクマタカ・オオタカ等生息森林の取扱い

林道工事の実施に当たっては、1の(3)のエにおける森林施業と同様の取扱いに努める。

6 森林施業の合理化に関する事項

(1) 林業に従事する者の養成及び確保に関する方針

林業事業体の育成を図るため、民有林及び関係機関との連携を図りつつ、事業の安定的な発注、経営の安定強化のための指導、機械化の促進等の指導を図る。

これらを通じて、優れた林業労働者の養成及び確保に資するものとする。

(2) 作業システムの高度化に資する林業機械の導入の促進に関する方針

森林整備や木材生産の効率化を図るため、チェーンソーとトラクタによる従来型の作業システムに替わる高性能林業機械を組み合わせた低コスト・高効率作業システムを推進する。

(3) 林産物の利用促進のための施設の整備に関する方針

流域森林・林業活性化協議会等への積極的な参加を通じ、産地銘柄の形成、道産材の需要・販路の拡大等に資するよう関係者へのPR及び働きかけに努める。

(4) その他必要な事項

路網と高性能林業機械を組み合わせた低コストで効率的な作業システムによる搬出間伐の実施、森林バイオマスの有効活用、国有林の有するフィールド・技術力を活用したフォレスター等の人材育成及び林業技術の開発・普及に率先して取り組むほか、地方公共団体等との間における森林整備等に関する協定の締結や森林共同施業団地の設定、公益的機能維持増進協定による民有林支援の取組を推進するなどにより、流域の森林・林業の再生に向けて国有林の役割を継続的に果たしていくこととする。

第4 森林の保全に関する事項

1 森林の土地の保全に関する事項

(1) 土地の形質の変更に当たって留意すべき事項

ア 土地の形質の変更に当たっては、目的に応じて、その規模、態様等について、実施地区及び周辺の状態、地形、地質等を十分勘案して定めることとする。

特に、森林作業道等を設置する際は、配置や密度に十分留意し、土砂の流出や崩壊、水質汚濁の防止に努める。また、溪流沿いの森林作業道等の設置は、極力避けるものとする。

イ 土砂の切取、盛土を行う場合、法面については風化、浸食が生じないように法面緑化工、土留工、排水工など必要に応じて施工することとする。

ウ その他、土地の形質の変更に当たっては、その態様に依りて土砂の流出、崩壊などの防止に必要な施設を設けるなど、適切な保全上の措置を講ずることとする。

(2) 樹根及び表土の保全その他森林の土地の保全に特に留意すべき森林の地区

単位 面積 : ha

森林の所在		面積	留意すべき事項	備考
市町村	区域			
総数		419,319 (101)		
札幌市	※市町村別の地区は、北海道森林管理局の管理に備え、別冊の設置別冊においてある。	53,345	地形、地質、土壌等、気象の面から、森林の施業及び土地の形質変更に当たって土砂の流出または崩壊、水害等の災害の発生をもたらす、または地域における水源の確保、環境の保全に支障を及ぼすことのないように特に林地保全に留意する。	水涵、土崩、その他
小樽市		5,776		水涵、土崩、魚つき、その他
江別市		1,430		水涵
千歳市		25,754		水涵、土流、その他
恵庭市		12,585		水涵
北広島市		591		水涵
石狩市		32,927		水涵、土崩、土流、干害、魚つき、その他
当別町		2,372 (58)		水涵、土崩
積丹町		15,036		水涵、土崩、干害、魚つき、その他
古平町		14,055		水涵、土崩、魚つき、その他
仁木町		8,934		水涵、土流、干害、その他
余市町		6,090		水涵、土崩、魚つき、その他
赤井川村		18,504		水涵、土崩、その他
夕張市		61,828		水涵、その他
岩見沢市		3,253		水涵
美唄市		1,604		水涵
芦別市		68,182		水涵
赤平市		1,444		水涵
三笠市		19,963		水涵、その他
由仁町		462		水涵、土崩
長沼町		992		水涵
栗山町		4,236		水涵
月形町		16 (13)		水涵
深川市		11,986 (30)		水涵、土流
雨竜町		4,915		水涵、土流
北竜町		3,823		水涵
沼田町	8,206	水涵、土流、その他		
幌加内町	31,011	水涵、その他		

注1) 備考欄の「水涵」は水源涵養保安林、「土崩」は土砂崩壊防備保安林、「土流」は土砂流出防備保安林、「干害」は干害防備保安林、「魚つき」は魚つき保安林、「その他」は砂防指定地、地すべり防止地区、山地災害防止地区である。

2) 総数は四捨五入のため必ずしも一致しない。

3) () 書きの数値は官行造林で内書きである。

- (3) 森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定する必要がある森林及びその搬出方法

指定の基準

制限林以外の森林であって、地形、地質、土壌等の自然的条件から判断して搬出方法を特定しなければ、土砂の流出又は崩壊を引き起こすおそれがあり、林地の保全に支障を及ぼす林分とする。

該当なし。

- (4) その他必要な事項

防災的見地からの施業

林地崩壊のおそれがある地域や急傾斜地等については、樹根による土壌緊縛力を強化するため、育成複層林施業等を推進することとする。

2 保安施設に関する事項

- (1) 保安林の整備に関する事項

保安林については、Ⅱの第2の1に定める「森林の整備及び保全の目標その他森林の整備及び保全に関する基本的な事項」に則し、自然的条件、社会的要請及び保安林の配備状況等を踏まえ、水源の涵養、災害の防備、保健・風致の保存等の目的を達成するため保安林として指定する必要がある森林について、水源涵養保安林、土砂流出防備保安林、土砂崩壊防備保安林、保健保安林等の指定に重点を置いて保安林の配備を計画的に推進する。

- (2) 保安施設地区に関する事項

保安施設地区については、Ⅱの第2の1に定める「森林の整備及び保全の目標その他森林の整備及び保全に関する基本的な事項」に則し、自然的条件、社会的要請及び保安林の配備状況等を踏まえ、水源の涵養、災害の防備等の目的を達成するため森林の造成事業又は森林の造成もしくは維持に必要な事業を行う必要がある森林又は土地について、指定する。

- (3) 治山事業に関する事項

治山事業については、国民の安全・安心の確保を図る観点からⅡの第2の1に定める「森林の整備及び保全の目標その他森林の整備及び保全に関する基本的な事項」に則し、災害に強い地域づくりや水源地域の機能強化を図るため、緊急かつ計画的な実施を必要とする荒廃地等を対象として、植栽及び本数調整伐等の保安林の整備並びに溪間工、山腹工等の治山施設の整備を計画的に推進する。

- (4) その他必要な事項

ア 防風保安林の整備・保全

石狩平野や海岸部には、厳しい風から農地、市街地を守る防風保安林がある。この防風保安林の取扱いに当たっては、その機能の発揮を図るため、適切な施業

を実施していくとともに、地域との協働・連携による森林整備を積極的に進める。
また、防風保安林の役割についての普及啓発を推進していくこととする。

イ 治山工事におけるクマガラ及びクマタカ・オオタカ等生息森林の取扱い
治山工事の実施に当たっては、第3の1の(3)のエにおける森林施業と同様の取扱いに努める。

3 森林の保護等に関する事項

(1) 森林病害虫等の被害対策の方針

森林病害虫等による被害の防止対策の推進等については、被害の早期発見に努めるとともに、試験研究機関等と連携し、発生原因の究明及び早期防除に努める。

(2) 鳥獣による森林被害対策の方針

野生鳥獣等による被害の防止対策の推進等については、被害の早期発見に努めるとともに、試験研究機関等と連携し、発生原因の究明及び早期防除に努める。

近年急増しているエゾシカ農林業被害に対しては、「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」に基づく「特定鳥獣保護管理計画制度」を受けて北海道が策定した「エゾシカ保護管理計画」に基づく個体数調整に協力するとともに、平成20年2月の「鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律」の施行を受けて、市町村における被害防止対策実施のための被害防止対策協議会に参画する中、関係機関等と連携を図ることとする。また、生息状況、被害動向等について情報収集を行うとともに、狩猟機会の拡大等の取組を推進し、主体的・直接的に被害の軽減に努めることとする。

(3) 林野火災の予防の方針

山火事は、都市近郊林、自然公園等、利用者の多い地域に発生していることから、森林巡視等による適切な森林管理を行う。

森林の巡視に当たっては、国有林の中で、森林レクリエーションのための利用者が特に多く、山火事等の森林被害が多発するおそれのある地域を重点として、現地の実態に即し適切に実施する。併せて、人口の集中した市街地周辺の森林や入り込み者の多い森林を対象として巡視等を行い、山火事等の未然防止を図る。また、春先の乾燥時期には巡視を強化するとともに、保護標識等を設置して一般入林者に対する普及啓発を図る。

(4) その他必要な事項

レクリエーション等を目的とした森林の保健・文化・教育的利用をはじめとして、森林の有する多面的な機能の発揮に対する期待が高まっており、森林の適正な保護と管理が重要となってきた。国有林の中で、利用者が多く見込まれる地域にあつては、現地の実態に即し森林の巡視を適切に実施するとともに、森林の産物の盗採等の森林法違反行為及び廃棄物等の不法投棄の未然防止並びに森林被害の早期発見等に努める。

また、入り込みが集中し、植生が荒廃するおそれの高い地域では、植生保全のた

めの巡視や一般入林者に対するマナー啓発などの活動を実施する。植生荒廃が確認された森林については、植生の復元や標識、ロープ、柵の設置等による立入防止対策、裸地化防止措置等を行うものとする。

クマゲラ、クマタカ・オオタカが生息する森林については、林道や歩道からおおむね50m以内の範囲に営巣木がある場合には、必要に応じて、営巣木の箇所の特定に結びつかないように林道入口等へ看板を設置し、入林の抑制等を行う。

なお、森林の保護及び管理に当たっては、市町村、森林組合等の関係機関及び地域住民の一層の協力のもとに、効率的・合理的に推進する。特に、高山植物等の希少種の保護については、これら優れた自然環境を有する森林を維持・保存するため、入山禁止を含む必要な措置や移入種の排除のための取組について、ボランティア団体等とも連携して積極的に進める。

第5 計画量等

1 伐採立木材積

単位 材積：千m³

区 分	総 数			主 伐			間 伐		
	総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	針葉樹	広葉樹
総 数	1,962	1,767	194	487	408	79	1,474	1,359	115
前半5カ年の 計画量	952	854	98	193	155	38	759	698	60

注) 総数は四捨五入のため必ずしも一致しない。

2 間伐面積

単位 面積：ha

区 分	間 伐 面 積
総 数	35,826
前半5カ年の 計画量	17,827

3 人工造林及び天然更新別の造林面積

単位 面積：ha

区 分	人 工 造 林	天 然 更 新
総 数	2,649	1,260
前半5カ年の 計画量	508	845

4 林道の開設及び拡張に関する計画

別表2に示すとおり。

5 保安林整備及び治山事業に関する計画

(1) 保安林として管理すべき森林の種類別面積等

① 保安林として管理すべき森林の種類別の計画期末面積

単位 面積：ha

保安林の種類	面積	前半5ヵ年の計画面積	備考
保安林総数（実面積）	429,495	429,495	
水源涵養のための保安林	404,740	404,740	
災害防備のための保安林	15,913	15,913	
保健、風致の保存等のための保安林	31,375	31,375	

※ 総数欄は、2以上の目的を達成するために指定される保安林があるため、水源涵養のための保安林等の内訳の合計に一致しないことがある。

② 計画期間内において保安林の指定又は解除を相当とする森林の種類別の所在及び面積等

該当なし。

③ 計画期間内において指定施業要件の整備を相当とする森林の面積

該当なし。

(2) 保安施設地区として指定することを相当とする土地の所在及び面積等

該当なし。

(3) 実施すべき治山事業の数量

別表3に示すとおり。

第6 その他必要な事項

1 保安林その他法令により施業について制限を受けている森林の施業方法

ア 制限林の所在及び面積

別表4に示すとおり。

イ 保安林の区域内の森林

保安林区域内の施業方法は、森林法の規定により各保安林ごとに定められた指定施業要件の範囲内で行うものとし、一般的留意事項は次のとおりである。

(7) 主伐の方法

a 主伐できる立木は、本森林計画区で定める標準伐期齢以上のものとする。

b 伐採方法は、以下の3区分とする。

(a) 伐採種を定めない（皆伐を含む自由な伐採方法がとれるもの）

(b) 択伐（伐採区域内の立木を均等な割合で、単木的又は10m未満の幅の帯状に選定し伐採するもの、あるいは樹群を単位とする伐採で、当該伐採により生ずる無立木地の面積が0.05haを超えないもの）

(c) 禁伐（全ての立木の伐採を禁止するもの）

(イ) 伐採の限度

- a 皆伐面積の限度は、森林法施行令の規定に基づき公表される面積の範囲内とする。
- b 1箇所当たりの皆伐面積の限度は、当該保安林につき定められた指定施業要件の範囲内とする。
- c 防風、防霧保安林については、標準伐期齢以上である部分を幅20m以上にわたり带状に残存させなければならない。
- d 択伐の限度は、当該伐採年度の初日における、その森林の立木材積に択伐率を乗じて得られる材積を超えないものとする。
- e 択伐率は、当該伐採年度の初日における当該森林の立木の材積から前回の択伐を終えたときの当該森林の立木の材積を減じて得た材積を当該伐採年度の初日における当該森林の立木の材積で除して算出するものとする。ただし、その算出された数字が10分の3を超えるときは10分の3とする。（指定施業要件において植栽を定める森林の伐採跡地につき、植栽によらなければ的確な更新が困難と認められる場合については10分の4とする。）

(ウ) 間伐の方法及び限度

伐採年度ごとに伐採することができる立木の材積は、原則として当該伐採年度の初日におけるその森林の立木の材積の10分の3.5を超えず、かつその伐採によりその森林に係る樹冠疎密度が10分の8を下回ったとしても、当該伐採年度の翌年度の初日から起算しておおむね5年後において、その森林の当該樹冠疎密度が10分の8以上に回復することが確実であると認められる範囲内の材積を超えないものとする。

(イ) 植栽の方法、期間及び樹種

- a 伐採跡地への植栽は、満1年生以上の苗を、おおむね1ha当たり伐採跡地につき的確な更新を図るために必要なものとして農林水産省令で定める植栽本数以上の割合で均等に分布するように植栽するものとする。
- b 植栽は、伐採が終了した年度の翌年度の初日から起算して2年以内に行うものとする。
- c 植栽する樹種は、保安機能の維持又は強化を図り、かつ経済的利用に資することができる樹種として指定施業要件で指定された樹種を植栽するものとする。

ウ 自然公園特別地域内における森林

自然公園特別地域内における森林の施業方法の決定は、次の特別地域における制限により行う。

区 分	制 限 内 容
特別保護地区	特別保護地区内の森林は、禁伐とする。
第一種特別地域	<p>(1) 第一種特別地域内の森林は、禁伐とする。 ただし、風致維持に支障のない場合に限り単木択伐法を行うことができる。</p> <p>(2) 単木択伐法は、次の規定により行う。 ア 伐期齢は、標準伐期齢に見合う年齢に10年以上を加えて決定する。 イ 択伐率は現存蓄積の10%以内とする。</p>
第二種特別地域	<p>(1) 第二種特別地域内の森林の施業は、択伐法による。 ただし、風致維持に支障のない限り皆伐法によることができる。</p> <p>(2) 国立公園計画に基づく車道、歩道、集団施設地区及び単独施設の周辺（造林地、要改良林分、薪炭林を除く）は、原則として単木択伐法によるものとする。</p> <p>(3) 伐期齢は、標準伐期齢に見合う年齢以上とする。</p> <p>(4) 択伐率は、用材林において現存蓄積の30%以内とする。</p> <p>(5) 伐採及び更新に際し、特に風致上必要と認める場合は、自然環境局長（国定公園、道立自然公園にあっては知事）は、伐区、樹種、林型の変更を要望することができる。</p> <p>(6) 特に指定した風致樹については、保育及び保護に努めることとする。</p> <p>(7) 皆伐法による場合、その伐区は次のとおりとする。 ア 一伐区の面積は2ha以内とする。 ただし、樹冠疎密度3より多く保残木を残す場合又は車道、歩道、集団施設地区、単独施設等の主要公園利用地点から望見されない場合は、伐区面積を増大することができる。 イ 伐区は、更新後5年以上を経過しなければ連続して設定することはできない。 この場合においても、伐区は努めて分散させなければならない。</p>
第三種特別地域	第三種特別地域内の森林は、全般的な風致の維持を考慮して施業を実施し、特に施業の制限を受けないものとする。

エ 史跡名勝天然記念物内における森林

史跡名勝天然記念物内における森林の施業方法の決定は、文化財保護法等の法令によるが、一般的な取扱いは次による。

区 分	制 限 内 容
史跡名勝天然記念物	原則として禁伐とする。ただし、属地的に保存の要件として被害木の除去、病虫害防除等の施業を行えるものとする。

オ 鳥獣保護区内における森林

鳥獣保護区内における森林の施業方法の決定は「鳥獣保護区内の森林施業について（昭和39年1月17日付け39林野第1043号）」によるが、一般的な取扱いは次による。

区 分	制 限 内 容
鳥獣保護区 特 別 保 護 地 区	(1) 伐採の方法を制限しなければ鳥獣の生息、繁殖又は安全に支障があると認められるものについては伐採種は択伐。 (2) 伐採の方法を制限しなければ鳥獣の生息、繁殖又は安全に特に著しい支障があるものについては禁伐。 (3) その他の森林にあっては伐採種を定めない。 (4) 地域別の森林計画の初年度以降5年間において皆伐できる面積の限度は、当該特別保護地区内の皆伐区域面積を標準伐期齢に相当する数で除して得た面積の5倍とする。 (5) 保護施設を設けた樹木及び鳥獣の保護繁殖上必要があると認められる特定の樹種は禁伐とする。

カ その他の制限林

伐採の方法及び限度は、法令等の制限の範囲内とする。

キ その他

制限林が重複した場合の施業方法は、制限の強い方とする。

2 その他必要な事項

ア 民有林と国有林が一体となった森林づくりを進めるため、北海道と連携して、森林の整備・保全の推進、緑環境の整備による雇用対策、道民との協働の森林づくりの展開に向けた取組を実施する。

イ 森林環境教育の推進

森林の整備及び保全にあたっては、森林の持つ多面的機能の効用を享受している地域住民の理解が不可欠である。

このため、多様な野外活動や教育の場としてフィールドを提供するなど、森林環境教育の推進を図る。

Ⅲ 別 表

別表 1 公益的機能別施業森林の区域及び施業方法

1 水源の涵養の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

単位 面積 : ha

区 分		森林の区域	面 積	施業方法
総 数			440,294.65	
市町村別内訳	札幌市	※森林の区域（林小班）は、北海道森林管理局計画課に備え置く別冊のとおりである。	54,937.48	【伐期の延長】
	小樽市		6,603.37	【長伐期施業】
	江別市		1,542.92	【複層林施業（択伐）】
	千歳市		26,290.94	【複層林施業（択伐以外）】
	恵庭市		12,710.80	
	北広島市		596.93	
	石狩市		41,150.99	
	当別町		2,498.01	
	新篠津村		36.73	
	積丹町		15,075.71	
	古平町		14,088.46	
	仁木町		8,937.64	
	余市町		6,116.52	
	赤井川村		19,232.72	
	夕張市		62,444.09	
	岩見沢市		3,268.02	
	美唄市		1,755.45	
	芦別市		68,867.42	
	赤平市		1,449.18	
	三笠市		20,254.57	
	南幌町		29.11	
	由仁町		465.53	
	長沼町		1,127.12	
栗山町	4,249.98			
月形町	2.12			
深川市	11,963.31			
雨竜町	6,696.11			
北竜町	7,111.55			
沼田町	9,711.48			
幌加内町	31,080.39			

2 土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能、快適な環境の形成の機能又は保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

①土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

単位 面積 : ha

区分	森林の区域	面積	施業方法
総数		58,984.22	
市町村別内訳	※森林の区域（林小班）は、北海道森林管理局計画課に備え置く別冊のとおりである。	札幌市	【伐期の延長】
		2,784.49	
		小樽市	【複層林施業（択伐）】
		1,912.89	
		江別市	【複層林施業（択伐以外）】
		21.09	
		千歳市	
		1,229.42	
		恵庭市	
		210.33	
		北広島市	
		4.12	
		石狩市	
		15,029.95	
		当別町	
		366.65	
		新篠津村	
		36.73	
		積丹町	
		2,892.45	
		古平町	
		2,545.52	
		仁木町	
		1,069.20	
余市町			
1,729.89			
赤井川村			
898.90			
夕張市			
6,041.40			
岩見沢市			
172.36			
美唄市			
614.91			
芦別市			
7,926.42			
赤平市			
20.45			
三笠市			
564.04			
南幌町			
23.13			
由仁町			
37.20			
長沼町			
132.74			
栗山町			
83.34			
月形町			
-			
深川市			
4,453.20			
雨竜町			
-			
北竜町			
-			
沼田町			
1,572.74			
幌加内町			
6,610.66			

②快適な環境の形成の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

単位 面積 : ha

区 分		森林の区域	面 積	施業方法
総 数			1,440.58	
市町村別内訳	札幌市	※森林の区域（林小班）は、北海道森林管理局計画課に備え置く別冊のとおりである。	28.69	【伐期の延長】
	小樽市		466.65	【複層林施業（択伐）】
	江別市		20.88	【複層林施業（択伐以外）】
	千歳市		95.30	
	恵庭市		108.77	
	北広島市		-	
	石狩市		241.92	
	当別町		114.39	
	新篠津村		36.73	
	積丹町		17.59	
	古平町		-	
	仁木町		-	
	余市町		-	
	赤井川村		-	
	夕張市		-	
	岩見沢市		-	
	美唄市		150.72	
	芦別市		-	
	赤平市		-	
	三笠市		-	
	南幌町		23.13	
	由仁町		3.07	
	長沼町		132.74	
栗山町	-			
月形町	-			
深川市	-			
雨竜町	-			
北竜町	-			
沼田町	-			
幌加内町	-			

③保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

単位 面積 : ha

区 分		森林の区域	面 積	施業方法
総 数			142,911.65	
市町村別内訳	札幌市	※森林の区域（林小班）は、北海道森林管理局計画課に備え置く別冊のとおりである。	38,489.87	【伐期の延長】
	小樽市		2,151.66	【複層林施業（択伐）】
	江別市		1,520.11	【複層林施業（択伐以外）】
	千歳市		20,969.05	
	恵庭市		3,672.53	
	北広島市		592.81	
	石狩市		13,492.35	
	当別町		-	
	新篠津村		-	
	積丹町		11,210.61	
	古平町		4,223.77	
	仁木町		1,199.82	
	余市町		539.03	
	赤井川村		6,264.05	
	夕張市		9,930.02	
	岩見沢市		359.96	
	美唄市		286.14	
	芦別市		9,544.17	
	赤平市		-	
	三笠市		4,830.35	
	南幌町		5.98	
	由仁町		165.93	
	長沼町		403.16	
栗山町	1.00			
月形町	2.12			
深川市	2,343.49			
雨竜町	2,093.49			
北竜町	1,611.54			
沼田町	827.74			
幌加内町	6,180.90			

別表2 林道の開設及び拡張に関する計画

ア 開設すべき林道の種類別及び箇所別の数量等

単位 延長：km、面積：ha

種類	区分	位置 (市町村)	路線名	延長	利用区域 面積	前半5カ年 の計画箇所	対図 番号	備考
自動車道 (基幹)	林業専用道	千歳市	藤の沢	1.7	218	○	4-8	
		小計	1 路線	1.7	218			
	林業専用道	恵庭市	恵庭	9.5	1,088	○	4-1	
		小計	1 路線	9.5	1,088			
	林業専用道	積丹町	鳥居の沢	2.2	400		9-60	
	林業専用道		ウエンド	2.4	227		9-61	
		小計	2 路線	4.6	627			
	林業専用道	古平町	六志内支線	2.0	448		9-56	
	林業専用道		当丸	1.4	223		9-57	
	林業専用道		冷水	2.0	373		9-58	
		小計	3 路線	5.4	1,044			
	林業専用道	夕張市	草木舞	6.0	402	○	2-24	
		小計	1 路線	6.0	402			
	林業専用道	芦別市	滝里	3.0	297		3-36	
	林業専用道		小滝の沢	1.8	298		3-37	
	林業専用道		奥芦越	5.0	652		3-51	
		小計	3 路線	9.8	1,247			
	林業専用道	三笠市	奥幾春別	3.3	534		1-2	
		小計	1 路線	3.3	534			
	林業専用道	深川市	幌内沢	2.0	103		11-12	
		小計	1 路線	2.0	103			
	林業専用道	幌加内町	朱鞠内	1.5	332		10-1	
		小計	1 路線	1.5	332			
基幹計			14 路線	43.8	5,595			

単位 延長：km、面積：ha

種類	区分	位置 (市町村)	路線名	延長	利用区域 面積	前半5カ年 の計画箇所	対図 番号	備考
自動車道 (管理)	林業専用道	札幌市	砥石山	1.6	108		6-27	
	林業専用道		白滝	11.0	715	○	5-16	
	林業専用道		白滝支線	2.2	225		5-18	
	林業専用道		小札幌	5.1	578	○	5-17	
	林業専用道		鱒の沢支線	1.7	77	○	5-19	
	林業専用道		百松沢支線	2.8	169		5-20	
	林業専用道		外山	1.5	37		5-21	
	林業専用道		四ツ峰1号	2.0	129	○	5-15	
	林業専用道		簾舞川	2.4	106	○	5-22	
	林業専用道		真簾	4.9	195	○	5-23	
	林業専用道		奥常盤	3.8	167	○	5-25	
	林業専用道		野牛山	4.9	478	○	5-26	
	林業専用道		ラルマ頭	1.0	193	○	5-24	
			小計	13 路線	44.9	3,177		
	林業専用道	小樽市	塩谷支線	2.5	179	○	8-41	
	林業専用道		天狗沢第二支線	0.7	89	○	8-42	
	林業専用道		天狗沢支線	1.2	213		8-43	
	林業専用道		栄連絡線	0.6	97	○	8-44	
		小計	4 路線	5.0	578			
	林業専用道	千歳市	美笛支線	1.0	396	○	4-11	
	林業専用道		下美笛	0.7	289	○	4-12	
	林業専用道		草笛支線	1.0	133	○	4-13	
	林業専用道		下草笛	0.9	439	○	4-14	
	林業専用道		千歳支線	5.0	475	○	4-9	
	林業専用道		紋別連絡	0.8	189	○	4-10	
		小計	6 路線	9.4	1,921			
	林業専用道	恵庭市	漁5号第一支線	1.2	161		4-2	
	林業専用道		漁6号第二支線	1.6	103	○	4-3	
	林業専用道		漁川左岸	4.9	721	○	4-4	
	林業専用道		小滝線	1.8	131		4-5	
林業専用道	漁連絡		3.6	257	○	4-6		
林業専用道	紋別平		2.6	149		4-7		
	小計	6 路線	15.7	1,522				

単位 延長：km、面積：ha

種類	区分	位置 (市町村)	路線名	延長	利用区域 面積	前半5カ年 の計画箇所	対図 番号	備考
自動車道 (管理)	林業専用道	石狩市	出戸股第一支線	2.0	196	○	7-30	
	林業専用道		出戸股第二支線	2.0	382	○	7-31	
	林業専用道		出戸股第一接続	2.0	446	○	7-32	
	林業専用道		湯の沢上流	2.4	296	○	7-33	
	林業専用道		中湯の沢	2.0	326	○	7-34	
	林業専用道		古潭越	2.5	733	○	7-35	
	林業専用道		兼平沢支線	1.2	192	○	7-39	
	林業専用道		堵止木	2.2	192	○	7-40	
	林業専用道		泥川第二	2.2	387	○	7-37	
	林業専用道		盤の沢左岸	1.5	411	○	7-38	
	林業専用道		岩渕山	2.4	209	○	7-36	
		小計	11 路線	22.4	3,770			
	林業専用道	当別町	湯の沢	5.3	727	○	7-29	
	林業専用道		望来川	4.4	210		7-28	
		小計	2 路線	9.7	937			
	林業専用道	古平町	当丸支線	2.4	333	○	9-59	
		小計	1 路線	2.4	333			
	林業専用道	仁木町	アメマス沢	2.0	157		8-50	
	林業専用道		銀山	5.0	206		8-51	
	林業専用道		砥の川	2.5	105		8-52	
	林業専用道		トチノキ沢	2.6	321	○	8-53	
	林業専用道		トチノキ沢支線	2.0	198		8-54	
	林業専用道		真熊内	3.0	647		8-55	
		小計	6 路線	17.1	1,634			
	林業専用道	赤井川村	大登支線	2.6	246		8-46	
	林業専用道		大登	2.0	238		8-47	
	林業専用道		北山沢	2.2	113		8-45	
	林業専用道		工藤の沢	4.0	376		8-48	
	林業専用道		工藤の沢支線	3.0	295		8-49	
		小計	5 路線	13.8	1,268			

単位 延長：km、面積：ha

種類	区分	位置 (市町村)	路線名	延長	利用区域 面積	前半5カ年 の計画箇所	対図 番号	備考	
自動車道 (管理)	林業専用道	夕張市	冷水	2.0	341	○	2-19		
	林業専用道		遠幌第2支線	1.0	190	○	2-20		
	林業専用道		川向	1.0	210	○	2-21		
	林業専用道		平成	2.6	294	○	2-22		
	林業専用道		一線の沢連絡	4.0	118	○	2-23		
	林業専用道		ペンケホロカ支線	3.5	369		2-8		
	林業専用道		北の沢支線	3.0	137	○	2-25		
	林業専用道		小巻沢	2.0	256		2-9		
	林業専用道		志田沢	2.0	242		2-26		
	林業専用道		前田の沢循環	5.0	301	○	2-27		
	林業専用道		山子沢	4.0	310	○	2-10		
	林業専用道		鬼頭山	4.0	245	○	2-28		
	林業専用道		岳見	4.0	167	○	2-29		
	林業専用道		鉱泉の沢	2.0	170	○	2-11		
	林業専用道		初音	2.0	210	○	2-12		
	林業専用道		初音支線	1.0	133	○	2-13		
	林業専用道		奥登川第2	2.0	294		2-14		
	林業専用道		曲の沢連絡	1.0	219		2-15		
	林業専用道		下夕張対岸	3.0	230		2-16		
	林業専用道		常磐第1	1.0	88		2-17		
	林業専用道		常磐第2	2.0	98		2-18		
		小計		21 路線	52.1	4,622			
		林業専用道	岩見沢市	扇風機沢	5.0	428	○	1-4	
		林業専用道		万字	2.8	409	○	1-5	
	小計		2 路線	7.8	837				

単位 延長：km、面積：ha

種類	区分	位置 (市町村)	路線名	延長	利用区域 面積	前半5カ年 の計画箇所	対図 番号	備考		
自動車道 (管理)	林業専用道	芦別市	奥高根	0.9	155	○	3-32			
	林業専用道		遠見	15.0	888	○	3-44			
	林業専用道		金剛沢	2.0	137	○	3-45			
	林業専用道		日影月見連絡	0.9	262	○	3-46			
	林業専用道		日影月見連絡支線	0.7	262	○	3-47			
	林業専用道		中の丘	3.8	199	○	3-48			
	林業専用道		4012林班	2.5	234	○	3-49			
	林業専用道		金剛	1.9	448	○	3-50			
	林業専用道		金堀沢	4.0	219	○	3-33			
	林業専用道		御料山	3.0	142	○	3-34			
	林業専用道		小沢	2.0	197	○	3-35			
	林業専用道		東新城	6.0	205	○	3-38			
	林業専用道		山部の沢	1.5	120		3-39			
	林業専用道		向高根	2.0	261	○	3-40			
	林業専用道		烏帽子岳	2.0	221		3-52			
	林業専用道		奥芦支線連絡	1.0	258		3-53			
	林業専用道		4373林班線	4.0	245		3-54			
	林業専用道		一の沢支線	4.0	220		3-41			
	林業専用道		辺溪山	2.0	144		3-42			
	林業専用道		水島沢	4.0	227		3-43			
	林業専用道		金剛沢	2.0	163	○	3-55			
	林業専用道		番の沢	1.0	171		3-56			
	林業専用道		番の沢右股	3.0	223		3-57			
	林業専用道		中道沢	1.0	157		3-58			
	林業専用道		咲別対岸	2.0	225		3-59			
	林業専用道		頼城咲別	2.0	154		3-60			
	林業専用道		齊藤の沢	4.0	233	○	3-61			
	林業専用道		芦別川左岸	6.7	727		3-62			
			小計		28 路線	84.9	7,097			
	林業専用道		三笠市		ボリボリの沢	1.8	360	○	1-1	
	林業専用道	芦の沢			9.0	1,046	○	1-3		
		小計		2 路線	10.8	1,406				
	林業専用道	由仁町		馬追山	1.7	159	○	1-7		
		小計		1 路線	1.7	159				
	林業専用道	長沼町		由仁	1.8	484	○	1-6		
		小計		1 路線	1.8	484				
林業専用道	栗山町		板江別	1.5	166	○	2-30			
林業専用道			滝の下	3.0	134	○	2-31			
	小計		2 路線	4.5	300					

単位 延長：km、面積：ha

種類	区分	位置 (市町村)	路線名	延長	利用区域 面積	前半5カ年 の計画箇所	対図 番号	備考
自動車道 (管理)	林業専用道	深川市	中幌内	2.7	278		11-13	
	林業専用道		ヤマベの沢支線	0.7	212	○	11-14	
	林業専用道		鷹泊2号沢	1.5	402	○	11-15	
	林業専用道		98号	2.7	230		11-16	
		小計	4路線	7.6	1,122			
	林業専用道	雨竜町	龍神	4.0	545	○	11-19	
	林業専用道		鴨井沢支線	1.5	168		11-20	
	林業専用道		本流	1.0	340		11-21	
		小計	3路線	6.5	1,053			
	林業専用道	北竜町	田沼1号	2.0	359	○	11-17	
	林業専用道		石油沢支線	1.0	445	○	11-18	
		小計	2路線	3.0	804			
	林業専用道	沼田町	本陣左沢	1.0	174	○	11-22	
	林業専用道		東沼	1.0	130	○	11-23	
	林業専用道		恵比須	4.3	489	○	11-24	
		小計	3路線	6.3	793			
	林業専用道	幌加内町	中股沢	5.0	724	○	10-2	
	林業専用道		釜ヶ淵	4.3	711	○	10-3	
	林業専用道		右雨煙内支線	1.2	237	○	10-4	
	林業専用道		雨煙内2号	1.2	414	○	10-5	
	林業専用道		キトウシュナイ支線	1.2	301	○	10-6	
	林業専用道		添牛内2号	2.9	475	○	10-7	
	林業専用道		30線6号	1.6	497	○	10-8	
	林業専用道		一線沢越	3.5	526		10-9	
林業専用道	三沢		2.3	297		10-10		
林業専用道	上沼牛1号		2.5	402	○	10-11		
	小計	10路線	25.7	4,584				
管理計			133路線	353.1	38,401			
合計			147路線	396.9	43,996			

注) 開設には新設する路線以外に、既存の作業道を改良等により林業専用道に繰り入れするものを含む。

イ 拡張すべき林道の種類別及び箇所別の数量等

単位 延長：m

種類	位置 (市町村)	路線名	延長	箇所数	備考 (拡張の内容)	
自動車道 (基幹)	札幌市	百松沢	50	2	橋梁補修	
	小計	1 路線	50	2		
	千歳市	北5条	3,600	1	路体強化	
	小計	1 路線	3,600	1		
	石狩市	厚田		100	2	落石防止網
		浜益岳		300	1	落石防止網
	小計	2 路線	400	3		
	古平町	沖村川		100	1	落石防止網
		タモギタイ		100	1	橋梁架替
		タモギタイ		7,000	1	路体強化
	小計	3 路線	7,200	3		
	仁木町	然別		25	1	補強土擁壁
	小計	1 路線	25	1		
	夕張市	パンケホロカ右股		500	2	路体強化
		主夕張		400	7	路体強化
		大巻沢		300	5	路体強化
		富野		100	2	路体強化
		夕張岳右岸		50	1	路体強化
		金尾別		100	2	路体強化
		奥鹿島		50	1	路体強化
		早月沢		700	4	路体強化
		盤の沢		50	1	路体強化
		南の沢		30	1	路体強化
		遠幌		30	1	路体強化
	小計	11 路線	2,310	27		
	岩見沢市	幌向川		140	3	橋梁補修、落成防止網
		美流渡		70	1	橋梁補修
盤の沢			30	1	路体強化	
小計	3 路線	240	5			
芦別市	野花南		40	1	橋梁補修	
	咲別		60	2	橋梁補修	
	滝の沢		100	2	路体強化	
	咲別第一		50	1	路体強化	
	奥芦別		50	1	路体強化	
	松山沢第一支線		50	1	路体強化	
	黄金		50	1	路体強化	
小計	7 路線	400	9			
三笠市	奔別		30	1	橋梁補修	
	熊追沢		50	1	路体強化	
小計	2 路線	80	2			

単位 延長：m

種類	位置 (市町村)	路線名	延長	箇所数	備考 (拡張の内容)
自動車道 (基幹)	深川市	幌内沢	200	1	擁壁工
	小計	1 路線	200	1	
	沼田町	太刀別	100	1	橋梁工
	小計	1 路線	100	1	
基幹計		33 路線	14,605	55	
自動車道 (管理)	札幌市	砥石山	40	1	永久橋化
		器械場線	600	3	路体強化
	小計	2 路線	640	4	
	千歳市	黄金	800	1	管渠及び路体強化
	小計	1 路線	800	1	
	石狩市	出戸股	100	1	橋梁補修
		浜益盤の沢	200	3	路体強化
	小計	2 路線	300	4	
	赤井川村	大石沢	200	3	落石防止網
	小計	1 路線	200	3	
	夕張市	鹿島右股	50	1	路体強化
		ポンプルキ第二	30	1	路体強化
		遠幌支線	70	1	路体強化
		王子の沢	100	2	路体強化
		真砂の沢	100	2	路体強化
		早月沢左岸	400	4	路体強化
		ホロカユーパロ	100	2	路体強化
		神の沢	30	1	路体強化
		向の沢	30	1	路体強化
		奥登川第1	30	1	路体強化
		大新越	50	1	路体強化
		雨霧支線	30	1	路体強化
		南清水沢	30	1	路体強化
	小計	13 路線	1,050	19	
	岩見沢市	二の沢	800	1	路体強化
	小計	1 路線	800	1	
	芦別市	右惣沢	200	3	路体強化
		月見沢	100	2	橋梁補修、落成防止網
		右の沢	50	1	路体強化
		多聞沢	300	3	路体強化
不惑沢		100	1	路体強化	
鈴沢		50	1	路体強化	
平岸二股沢		500	1	路体強化	
日影沢		50	1	落石防止網	
小計	8 路線	1,350	13		

単位 延長：m

種類	位置 (市町村)	路線名	延長	箇所数	備考 (拡張の内容)
自動車道 (管理)	三笠市	小屋の沢	100	1	路体強化
		二股山	50	1	路体強化
		野々沢支線	50	1	路体強化
		左股沢	100	2	路体強化
	小計	4 路線	300	5	
	雨竜町	修理沢	600	1	擁壁工、溝渠工
	小計	1 路線	600	1	
管理計		33 路線	6,040	51	
合計		66 路線	20,645	106	

別表3 実施すべき治山事業の数量

単位 地区

所 在		治山事業 施工地区数	主な工種	備 考
市町村	区域（林班）			
札幌市	1108, 1118, 1119, 1129, 2066, 2250, 2470, 2450, 2482~2485	10	溪間工、山腹工、 本数調整伐工	
小樽市	4142, 4146~4152	8	本数調整伐	
千歳市	5201, 6051, 6059, 6064~6068, 6092~6094, 6096~6107, 6131, 6132, 6135, 6136, 6144, 6161, 6159・6165, 6165・6166	32	溪間工、 本数調整伐	
恵庭市	5032・5049	1	溪間工	
石狩市	213	1	溪間工	
積丹町	3430, 3473~3476, 3482, 3483	9	溪間工、山腹工、 植栽工	
古平町	3301, 3401	3	溪間工、山腹工	
仁木町	3216, 3233	2	溪間工	
余市町	3253, 3292	3	山腹工	
赤井川村	3095, 3050, 3108, 3109, 3114, 3117, 3119, 3122, 3123, 3131, 3132, 3152, 3154, 3155, 3158, 3165, 3180	6	溪間工、 本数調整伐	
夕張市	1005~1008, 1022~1024, 1084~1091, 1099, 1100, 1110, 1111, 1117~1120, 1201~1203, 1208~1212, 1217~1223, 1249, 1250, 1252~1255, 1264~1268, 1309, 1310, 1321~1323, 1332, 1333, 1337~1340, 1342~1344, 1353~1360, 1365, 1372~1375, 1386~1389, 1394~1396, 1398~1409, 2002~2020, 2110~2113, 2217, 2118, 2145~2151, 2167~2174, 2195~2201, 2220~2222, 2232~2241, 2245~2258, 2271~2277, 2281~2284, 2286, 2298~3212, 2328~2337, 2339, 2340, 2416~2420, 2539~2548	227	溪間工、山腹工、 植栽工、 本数調整伐	
岩見沢市	18, 20, 24, 25, 36~40	9	溪間工、 保安林管理道、 植栽工、 本数調整伐	
美唄市	42~52, 75~82	19	植栽工、 本数調整伐	

所 在		治山事業 施工地区数	主な工種	備 考
市町村	区域（林班）			
芦別市	3003～3005, 3065～3073, 3090, 3131, 3132, 3175～3185, 3234～3260, 3355～3362, 3388～3396, 3409～3426, 3428, 3429, 4001～4015, 4024～4031, 4076～4091, 4119～4122, 4128～4132, 4143～4147, 4171～4177, 4207～4217, 4261, 4262, 4278～4280, 4286～4297, 4302～4305, 4407～4409, 4421～4426, 4438～4440, 4444～4454, 4470～4474, 4485～4497	223	溪間工、山腹工、 護岸工、植栽工、 本数調整伐	
赤平市	3201～3204, 3214～3216, 3218～3230, 3232, 3233	22	溪間工、 本数調整伐	
三笠市	30, 31, 101～104, 167, 168, 170～172, 179～182, 186, 189～203, 205～207, 301～303, 305, 306, 313, 320～326, 332, 344～346, 350, 353～366, 370～373, 375, 377～396, 404～409, 415～421	104	溪間工、植栽工、 本数調整伐	
南幌町	74	1	植栽工	
由仁町	14, 15, 61	3	溪間工、植栽工	
長沼町	8, 9, 62～73	14	植栽工	
栗山町	2458～2467, 2501～2506	16	本数調整伐	
深川市	19, 101, 546	4	溪間工、山腹工	
雨竜町	418	1	溪間工	
北竜町	447, 452, 453, 456	2	溪間工	
沼田町	480, 498, 499, 501, 505～507, 518, 521	6	溪間工、山腹工、 植栽工	
幌加内町	211～213, 216, 217, 232～235, 239, 323, 325, 346, 355	9	溪間工	
合 計		735		

別表4 保安林その他法令により施業について制限を受けている森林の施業方法

単位 面積：ha

種 類	森林の所在		面 積	施業方法		備 考
	市町村	区 域		伐採方法	その他	
保安林	水源涵養	札幌市	53,044.68	※保安林の指定施業要件の範囲内とする。		
		小樽市	5,675.55			
		江別市	1,429.57			
		千歳市	25,166.83			
		恵庭市	12,584.92			
		北広島市	591.30			
		石狩市	27,068.86			
		当別町	2,359.54			
		積丹町	13,498.78			
		古平町	13,965.57			
		仁木町	8,516.47			
		余市町	5,932.79			
		赤井川村	18,453.86			
		夕張市	61,812.14			
		岩見沢市	3,252.58			
		美唄市	1,604.40			
		芦別市	68,140.00			
		赤平市	1,437.20			
		三笠市	19,963.17			
		由仁町	428.14			
		長沼町	992.15			
		栗山町	4,235.58			
		月形町	15.51			
	深川市	8,165.50				
	雨竜町	4,858.85				
	北竜町	3,822.81				
	沼田町	6,732.71				
	幌加内町	31,009.34				
	小 計		404,758.80			
土砂流出防備	千歳市	584.93				
	石狩市	5,365.83				
	仁木町	93.81				
	深川市	3,820.51				
	雨竜町	55.79				
沼田町	1,473.55					
小 計		11,394.42				

単位 面積 : ha

種 類	森林の所在		面 積	施業方法		備 考	
	市町村	区 域		伐採方法	その他		
保安林	土砂崩壊防備	札幌市		284.19			
		小樽市		35.15			
		石狩市		296.35			
		当別町		6.11			
		積丹町		575.62			
		古平町		29.99			
		余市町		146.66			
		赤井川村		28.36			
		由仁町		34.05			
	小 計			1,436.48			
	防風	札幌市	※森林の区域(林班)は、北海道森林管理局計画課に備え置く別冊のとおりである。		28.68		※保安林の指定施業要件の範囲内とする。
		小樽市			466.84		
		江別市			20.78		
		千歳市			95.28		
		恵庭市			108.76		
		石狩市			503.72		
		当別町			114.05		
		新篠津村			36.54		
		積丹町			17.55		
		美唄市			149.95		
		南幌町			29.00		
		由仁町			3.07		
	長沼町		131.47				
	小 計			1,705.69			
	干害防備	石狩市			119.83		
		積丹町			950.07		
		仁木町			308.24		
	小 計				1,378.14		
	魚つき	小樽市		(34.39)			
				62.84			
石狩市			5.86				
積丹町			(525.32)				
			7.28				
	古平町		(24.49)				
			50.18				
	余市町		(127.77)				
			2.24				
小 計			(711.97)				
				128.40			

単位 面積 : ha

種類	森林の所在		面積	施業方法		備考	
	市町村	区域		伐採方法	その他		
保安林	航行目標	石狩市	0.70			※保安林の指定施業要件の範囲内とする。	
	小計		0.70				
	保健	札幌市	※森林の区域(林班)は、北海道森林管理局計画課に備え置く別冊のとおりである。	(9,606.50)			
				15.89			
		小樽市		(515.36)			
				326.60			
		江別市		(191.13)			
				(4,350.65)			
		千歳市		50.29			
				(923.46)			
		恵庭市		7,502.45			
				(33.99)			
		石狩市		(1,244.26)			
				(359.96)			
		積丹町		(1,835.32)			
	夕張市	(1,655.01)					
		(440.21)					
	岩見沢市	(118.31)					
		50.06					
	深川市	(323.48)					
	(21,597.64)						
小計		7,945.29					
風致	札幌市	(284.19)					
		706.16					
小計		(284.19)					
		706.16					
計		(22,593.80)					
		429,454.08					

単位 面積 : ha

種 類	森林の所在		面 積	施業方法		備 考
	市町村	区 域		伐採方法	その他	
砂防指定地	札幌市	※森林の区域 (林班)は、 北海道森林管 理局計画課に 備え置く別冊 のとおりであ る。	(25.62)	択伐、禁伐		
			0.20			
	小樽市		(4.03)			
			2.28			
	千歳市		(12.56)			
			1.64			
	石狩市		5.63			
	積丹町		(19.57)			
			0.26			
	古平町		(0.54)			
			0.42			
仁木町	(1.68)					
	0.22					
余市町	(0.23)					
	4.55					
赤井川村	(44.04)					
	1.07					
三笠市	(1.18)					
	(3.42)					
幌加内町	1.56					
計		(112.87)				
		17.83				

単位 面積 : ha

種 類	森林の所在		面 積	施業方法		備 考
	市町村	区 域		伐 採 方 法	その他	
国立公園	特別保護 地区	千 歳 市	(841.68) 6.01	※Ⅱ 第6-1 ウの表による		支笏洞爺国立公園
	小 計		(841.68) 6.01			
	第一種 特別地域	札 幌 市	(5,233.78) 36.43			
		千 歳 市	(3,451.50) 114.62			
		恵 庭 市	(507.71)			
	小 計		(9,192.99) 151.05			
	第二種 特別地域	札 幌 市	(4,805.85) 180.57			
		千 歳 市	(6,189.17) 190.15			
		小 計				
	第三種 特別地域	千 歳 市	(637.41) 42.24			
	小 計		(637.41) 42.24			
	計		(21,667.10) 570.02			

単位 面積 : ha

種 類	森林の所在		面 積	施業方法		備 考
	市町村	区 域		伐採方法	その他	
国定公園	特別保護地区	石狩市	(160.00)	※Ⅱ 第6-1ウの表による		二セコ積丹小樽海岸国定公園 暑寒別天売焼尻国定公園
		雨竜町	(55.45)			
		北竜町	(54.55)			
	小 計		(270.00)			
	第一種特別地域	小樽市	(28.84)			
			0.74			
		石狩市	(982.56)			
			23.78			
		積丹町	(86.57)			
		1.55				
	雨竜町	(1,599.56)				
		1.86				
	北竜町	(385.66)				
	小 計		(3,083.19)			
			27.93			
	第二種特別地域	小樽市	(154.99)			
			1.04			
		石狩市	(1,488.79)			
	積丹町	(162.46)				
		1.07				
	小 計		(1,806.24)			
			2.11			
	第三種特別地域	小樽市	(6.56)			
		0.06				
石狩市		(5,651.24)				
		36.41				
積丹町		(321.88)				
		3.69				
古平町		(74.11)				
		2.86				
余市町	(169.60)					
	17.83					
雨竜町	(1,190.87)					
	0.21					
北竜町	(1,326.46)					
	4.91					
小 計		(8,740.72)				
		65.97				
計		(13,900.15)				
		96.01				

単位 面積 : ha

種 類	森林の所在		面 積	施業方法		備 考
	市町村	区 域		伐採方法	その他	
道立自然公園	第一種 特別地域	江別市	(205.69)	※Ⅱ 第6-1 ウの表による		野幌森林公園道立自然公園 富良野芦別道立自然公園 朱鞠内道立自然公園
			24.05			
		北広島市	(47.21)			
			0.93			
		夕張市	(1,708.24)			
		0.07				
	芦別市	(731.47)				
		(563.09)				
	幌加内町	9.74				
	小 計	(3,255.70)				
		34.79				
	第二種 特別地域	札幌市	0.93			
		江別市	(566.08)			
			54.85			
		夕張市	(3,448.04)			
		芦別市	(3,208.99)			
		(2,003.37)				
	幌加内町	10.36				
	小 計	(9,226.48)				
		66.14				
	第三種 特別地域	江別市	(646.76)			
		11.54				
北広島市		(39.70)				
		0.34				
夕張市		(1,113.91)				
		26.80				
芦別市		(1,072.38)				
	24.65					
三笠市	(3,557.92)					
	133.25					
幌加内町	(2,387.27)					
	16.41					
小 計	(8,817.94)					
	212.99					
計	(21,300.12)					
	313.92					

単位 面積 : ha

種 類	森林の所在		面 積	施業方法		備 考
	市町村	区 域		伐採方法	その他	
鳥獣保護区 特別保護地区	江別市	※森林の区域 (林班)は、 北海道森林管 理局計画課に 備え置く別冊 のとおりである。	(13.23)	※Ⅱ 第6-1 オの表による		
	千歳市		(48.40)			
	北広島市		0.86			
	石狩市		(48.14)			
	余市町		(50.93)			
	夕張市		0.62			
	岩見沢市		(63.81)			
	芦別市		(162.08)			
	深川市		5.56			
	北竜町		(34.92)			
計		(618.66)				
風致地区	札幌市	(402.65)	※Ⅱ 第6-1 カによる			
計		243.86				
特別母樹林	夕張市	(402.65)				
計		243.86				
史跡名勝 天然記念物	札幌市	(47.03)	※Ⅱ 第6-1 エの表による			
	千歳市	(334.65)				
	北広島市	(37.82)				
	夕張市	0.52				
計		(41.70)				
計		(1,009.01)				
計		(1,423.18)				
		0.52				

単位 面積 : ha

種 類	森林の所在		面 積	施業方法		備 考
	市町村	区 域		伐採方法	その他	
その他の制限林	札幌市	※森林の区域 (林班)は、 北海道森林管 理局計画課に 備え置く別冊 のとおりであ る。	(34,990.74)	※Ⅱ 第6-1 力による		
			39.74			
	小樽市		(1,765.67)			
			25.84			
	江別市		(1,508.97)			
	千歳市		(15,294.32)			
			27.26			
	恵庭市		(2,957.58)			
			5.83			
	北広島市		(121.31)			
			0.29			
	石狩市		(8,692.56)			
			11.84			
	積丹町		(1,580.29)			
	古平町		(308.32)			
	0.02					
余市町	(71.73)					
赤井川村	(2,094.01)					
夕張市	(7,287.99)					
	7.97					
岩見沢市	(359.96)					
芦別市	(4,845.26)					
	1.75					
三笠市	(3,689.12)					
由仁町	(165.93)					
長沼町	(407.14)					
	0.60					
計		(86,140.90)				
		121.14				

注) () 書の数値は重複制限林で外数である。

(附) 参 考 资 料

1 森林計画区の概況

(1) 市町村別土地面積及び森林面積

単位 面積:ha

区 分	区域面積 (A)	森 林 面 積			森林比率 B/A	
		総数(B)	国有林	民有林		
総 数	1,028,567	684,028	449,481	234,545	67%	
市町村別内訳	札幌市	112,112	70,597	55,332	15,265	63%
	小樽市	24,330	16,137	6,648	9,488	66%
	江別市	18,757	2,018	1,544	475	11%
	千歳市	59,495	32,373	28,325	4,048	54%
	恵庭市	29,487	18,841	18,236	605	64%
	北広島市	11,854	4,340	610	3,730	37%
	石狩市	72,186	53,169	41,194	11,975	74%
	当別町	42,271	26,352	2,565	23,786	62%
	新篠津村	7,824	204	37	167	3%
	積丹町	23,821	19,760	15,076	4,685	83%
	古平町	18,841	17,095	14,089	3,006	91%
	仁木町	16,793	12,816	8,938	3,878	76%
	余市町	14,060	9,357	6,126	3,230	67%
	赤井川村	28,011	24,637	19,281	5,356	88%
	夕張市	76,320	69,588	62,890	6,699	91%
	岩見沢市	48,110	16,187	3,355	12,831	34%
	美唄市	27,761	12,279	1,775	10,504	44%
	芦別市	86,502	75,738	68,888	6,849	88%
	赤平市	12,988	9,517	1,451	8,066	73%
	三笠市	30,264	25,808	20,254	5,555	85%
	南幌町	8,149	147	29	118	2%
	由仁町	13,386	4,881	466	4,415	36%
	長沼町	16,836	1,894	1,195	698	11%
栗山町	20,384	10,566	4,250	6,316	52%	
月形町	15,105	8,836	16	8,820	58%	
深川市	52,923	32,420	11,996	20,423	61%	
雨竜町	19,091	13,399	6,700	6,699	70%	
北竜町	15,882	10,671	7,109	3,562	67%	
沼田町	28,321	20,754	10,035	10,720	73%	
幌加内町	76,703	63,647	31,071	32,576	83%	

注) 区域面積は「平成23年北海道統計書」、森林面積は「平成22年度北海道林業統計」による。
 なお、森林面積(国有林)は、森林管理局所管国有林及びその他国有林である。

(2) 地 況
ア 気 候

観測地	気温(℃)			年降水量 (mm)	最深積雪 (cm)	風速(m/s)		風向	備考
	最高	最低	平均			最大	平均		
美国	33.4	-14.7	7.6	1,640	—	14.7	1.4	南南西	アメダス
余市	32.0	-16	8.1	1,259	136	15.0	2.3	南西	アメダス
小樽	33.6	-12.3	8.7	1,009	125	15.4	2.6	南西	気象台・測候所
赤井川	—	—	—	1,372	176	—	—	—	アメダス
浜益	32.3	-18.2	8.6	1,398	—	22.6	4.7	西北西	アメダス
厚田	32.6	-18.7	8.1	1,222	198	15.4	3.3	西	アメダス
新篠津	31.7	-25.2	7.5	1,242	213	16.9	3.2	西	アメダス
石狩	32.6	-19.5	8.1	1,037	152	15.5	2.7	北西	アメダス
山口	34.2	-16.7	8.9	1,003	—	15.5	3.0	南東	アメダス
江別	31.8	-24.8	7.3	976	—	14.5	3.4	西北西	アメダス
手稲山	—	—	—	1,371	—	—	—	—	アメダス
札幌	32.9	-13.5	9.3	1,011	76	17.4	3.5	南西	気象台・測候所
小金湯	—	—	—	1,185	108	—	—	—	アメダス
恵庭島松	31.4	-22.9	7.2	1,098	101	11.2	2.2	北西	アメダス
支笏湖畔	28.9	-14.4	6.8	2,043	—	8.9	1.2	西	アメダス
千歳	31.1	-24.2	7.1	971	75	19.6	4.0	南南西	アメダス
朱鞠内	31.1	-29.9	4.4	1,626	257	8.6	1.4	南南西	アメダス
幌加内	32.0	-30.1	5.6	1,658	222	12.8	1.9	南南西	アメダス
石狩沼田	31.4	-24.7	6.6	1,345	—	13.9	2.3	西北西	アメダス
深川	31.3	-24.1	6.8	1,173	142	20.7	3.2	南東	アメダス
雨竜	—	—	—	1,232	—	—	—	—	アメダス
新城	—	—	—	1,396	—	—	—	—	アメダス
空知吉野	32.5	-24.8	6.6	1,750	—	10.8	1.4	西南西	アメダス
滝川	31.6	-22.5	7.0	1,071	123	14.5	2.7	南西	アメダス
赤平	—	—	—	1,300	—	—	—	—	アメダス
芦別	33.8	-20.2	7.4	1,230	86	12.5	2.1	南東	アメダス
浦臼	—	—	—	1,548	—	—	—	—	アメダス
月形	32.1	-22.6	7.1	1,465	—	11.4	2.0	南南西	アメダス
美唄	32.0	-26.2	7.1	1,208	167	13.8	2.9	西	アメダス
岩見沢	32.0	-20.4	8.0	1,007	208	12.7	3.3	北西	気象台・測候所
栗沢	—	—	—	1,325	—	—	—	—	アメダス
鹿島	—	—	—	1,695	—	—	—	—	アメダス
長沼	31.3	-23.7	7.3	1,051	—	10.7	2.5	南南東	アメダス
夕張	30.0	-21.4	6.4	1,421	182	9.6	1.6	東	アメダス
沼の沢	—	—	—	1,180	—	—	—	—	アメダス

注1) 気象庁HP「気象統計情報(<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>)」検索結果による。

2) 気象データは2012年のデータである。

イ 地 勢

(ア) 主な山岳

山岳名	標高(m)	所在等
余 別 岳	1,298	積丹町
積 丹 岳	1,255	積丹町
天 狗 岳	872	古平町、余市町
余 市 岳	1,488	札幌市、赤井川村
無 意 根 山	1,464	札幌市
暑 寒 別 岳	1,492	北竜町
ピ ッ シ リ 山	1,032	幌加内町
山 頭 山	1,009	幌加内町
神 居 山	810	芦別市
芦 別 岳	1,726	芦別市
夕 張 岳	1,668	夕張市

注) 北海道統計書(平成23年)による。

(イ) 主な河川等

河川名	主たる経過地	流路延長 (km)	流域面積 (km ²)	備 考
石 狩 川	札幌市・石狩市	268	14,330	一級河川
余 市 川	赤井川村・余市町	51	456	二級河川

注) 北海道統計書(平成23年)による。

湖沼名	所在地	面積 (km ²)	備 考
支 笏 湖	千歳市	78.40	

注) 北海道統計書(平成23年)による。

(3) 土地利用の状況

単位 面積:ha

区 分	総数	森林	農 地				その他	
			計	うち田	うち畑	うち牧場		
総 数	1,004,397	532,032	155,588	99,240	52,147	4,201	316,777	
市町村別内訳	札幌市	112,112	64,118	4,282	128	4,099	55	43,712
	小樽市	24,330	2,959	1,260	57	1,188	15	20,111
	江別市	18,757	1,298	8,101	1,366	6,706	29	9,358
	千歳市	59,495	31,487	7,756	184	6,902	670	20,252
	恵庭市	29,487	13,479	4,390	2,781	1,609	-	11,618
	北広島市	11,854	3,540	2,355	845	1,414	96	5,959
	石狩市	72,186	9,848	5,959	3,481	2,170	308	56,379
	当別町	42,271	22,212	10,089	7,338	2,285	466	9,970
	新篠津村	7,824	567	5,169	4,928	203	38	2,088
	積丹町	7,542	2,038	1,561	51	1,421	89	3,943
	古平町	18,841	16,809	529	101	79	349	1,503
	仁木町	16,793	3,574	2,100	853	1,233	14	11,119
	余市町	14,060	9,509	2,190	146	2,034	10	2,361
	赤井川村	28,011	23,913	1,144	285	812	47	2,954
	夕張市	76,320	68,174	1,100	241	859	-	7,046
	岩見沢市	48,110	15,706	20,249	17,698	2,537	14	12,155
	美唄市	27,761	10,118	9,511	8,745	705	61	8,132
	芦別市	86,502	76,779	4,443	2,909	1,077	457	5,280
	赤平市	12,988	3,336	1,419	789	189	441	8,233
	三笠市	30,264	2,867	1,422	517	905	-	25,975
	南幌町	8,149	-	5,580	5,325	254	1	2,569
	由仁町	13,386	1,979	6,033	4,115	1,918	-	5,374
	長沼町	16,836	1,782	11,159	9,166	1,672	321	3,895
	栗山町	20,384	7,130	6,131	4,283	1,839	9	7,123
	月形町	15,105	8,864	3,064	2,682	381	1	3,177
	深川市	52,923	30,484	12,169	9,158	3,011	-	10,270
雨竜町	19,091	12,993	3,512	3,337	174	1	2,586	
北竜町	7,991	3,296	3,260	2,722	538	0	1,435	
沼田町	28,321	19,522	4,352	3,133	973	246	4,447	
幌加内町	76,703	63,651	5,299	1,876	2,960	463	7,753	

注1) 総数及び農地は「平成23年北海道統計書」、森林面積は「平成22年度北海道林業統計」による。

2) 計は四捨五入のため必ずしも一致しない。

(4) 産業別就業者数

単位 人数:人

区 分	総数	第1次産業			第2次 産 業	第3次 産 業	分類不能 の 産 業	
		総数	農業・林業	漁業				
総 数	1,229,898	32,364	30,903	1,461	188,160	918,242	81,432	
市町村別内訳	札幌市	861,037	3,534	3,418	116	118,904	658,853	79,746
	小樽市	54,510	761	344	417	9,695	42,909	1,145
	江別市	53,100	1,511	1,508	3	9,532	39,843	2,214
	千歳市	44,762	1,190	1,184	6	8,028	32,891	2,653
	恵庭市	30,715	1,151	1,144	7	6,688	21,548	1,328
	北広島市	26,678	602	598	4	4,547	20,177	1,352
	石狩市	26,518	1,400	1,148	252	6,315	18,044	759
	当別町	8,412	1,375	1,375	-	1,562	5,320	155
	新篠津村	1,595	778	778	-	116	646	55
	積丹町	1,206	324	81	243	213	669	-
	古平町	1,721	264	42	222	626	826	5
	仁木町	1,847	865	864	1	148	827	7
	余市町	9,126	1,489	1,304	185	1,614	6,013	10
	赤井川村	702	232	232	-	95	372	3
	夕張市	4,660	640	640	-	1,172	2,848	-
	岩見沢市	39,391	3,636	3,635	1	6,894	28,001	860
	美唄市	10,900	1,601	1,601	-	2,328	6,781	190
	芦別市	6,860	744	743	1	1,837	4,203	76
	赤平市	4,872	228	227	1	1,321	3,310	13
	三笠市	3,658	332	332	-	872	2,434	20
	南幌町	4,385	824	824	-	785	2,663	113
	由仁町	2,956	1,098	1,098	-	459	1,381	18
	長沼町	6,118	1,855	1,855	-	808	3,183	272
栗山町	6,352	1,362	1,362	-	1,360	3,571	59	
月形町	1,857	589	589	-	267	991	10	
深川市	10,785	2,066	2,066	-	1,376	7,278	65	
雨竜町	1,373	541	541	-	128	704	-	
北竜町	1,116	541	541	-	102	473	-	
沼田町	1,811	525	525	-	273	1,009	4	
幌加内町	875	306	304	2	95	474	-	

注) 平成22年国勢調査による。

2 森林の現況

(1) 齢級別森林資源表

森林計画区:005 石狩空知

単位 面積:ha、材積:1,000m³、立竹:1,000束、成長量:1,000m³

区分	総数			1齢級			2齢級			3齢級			4齢級				
	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量		
総数	440,472.48	55,503	878	1,506.46	112	655.26	333.71	1	755.16	6	6	1	333.71	1	755.16	6	1
総数	408,982.37	55,477	878	1,506.46	112	655.26	333.71	1	755.16	6	6	1	333.71	1	755.16	6	1
針	168,177.26	21,952	491	968.75	43	565.71	315.44	1	740.59	6	6	1	315.44	1	740.59	6	1
広	240,805.11	33,526	387	537.71	69	89.55	18.27	1	14.57	1	1	1	18.27	1	14.57	1	1
総数	94,298.89	11,615	350	1,075.46		544.82	304.12	1	713.32	6	6	1	304.12	1	713.32	6	1
針	91,491.70	10,721	338	716.11		471.22	297.67	1	702.65	6	6	1	297.67	1	702.65	6	1
広	2,807.19	894	13	359.35		73.60	6.45	1	10.67	1	1	1	6.45	1	10.67	1	1
育成	92,799.34	11,427	348	528.62		276.81	56.89	1	337.49	4	4	1	56.89	1	337.49	4	1
人工	90,226.33	10,545	335	348.13		256.83	50.44	1	328.52	4	4	1	50.44	1	328.52	4	1
林	2,573.01	882	13	180.49		19.98	6.45	1	8.97			1	6.45	1	8.97		
育成	(1,499.55)																
層	(27.01)																
総数	1,499.55	189	3	546.84		268.01	247.23		375.83	2	2		247.23		375.83	2	2
針	1,265.37	176	3	367.98		214.39	247.23		374.13	2	2		247.23		374.13	2	2
広	234.18	13		178.86		53.62			1.70						1.70		
総数	314,683.48	43,862	528	431.00	112	110.44	29.59		41.84				29.59		41.84		
針	76,685.56	11,230	153	252.64	43	94.49	17.77		37.94				17.77		37.94		
広	237,997.92	32,632	375	178.36	69	15.95	11.82		3.90				11.82		3.90		
育成																	
層																	
林																	
総数	62,611.17	8,356	131	431.00		101.51	25.31		35.15				25.31		35.15		
針	25,398.16	2,869	50	252.64		94.49	17.57		35.15				17.57		35.15		
広	37,213.01	5,486	81	178.36		7.02	7.74						7.74				
総数	252,072.31	35,506	396		112	8.93	4.28		6.69				4.28		6.69		
針	51,287.40	8,361	103		43	0.20	0.20		2.79				0.20		2.79		
広	200,784.91	27,145	294		69	8.93	4.08		3.90				4.08		3.90		
無立木地	31,490.11	26															

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみの林分については、本表の集計には含まれていない。

2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

3.()は、人工林の育成複層林の上、中層木の面積で外書。

森林計画区:005 石狩空知

単位 面積:ha、材積:1,000m³、立竹:1,000束、成長量:1,000m³

区分	5齢級			6齢級			7齢級			8齢級			9齢級		
	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量
総数	総数	118	9	6,905.75	450	31	11,571.23	1,110	59	16,281.73	1,845	76	21,401.11	2,832	94
	針	2,669.14	118	6,905.75	450	31	11,571.23	1,110	59	16,281.73	1,845	76	21,401.11	2,832	94
	広	2,369.86	97	6,572.14	406	30	10,717.86	1,022	57	14,848.24	1,649	72	19,334.37	2,533	88
人工林	総数	299.28	21	333.61	43	1	853.37	88	2	1,433.49	197	3	2,066.74	299	5
	針	2,437.78	115	6,669.90	436	30	10,689.16	1,066	58	14,525.53	1,738	73	18,559.28	2,605	88
	広	2,300.11	96	6,502.91	404	29	10,574.53	1,014	57	14,431.55	1,617	71	18,426.02	2,461	86
天然林	総数	137.67	19	166.99	32	1	114.63	52	1	93.98	121	2	133.26	143	2
	針	2,421.51	115	6,663.23	436	30	10,686.88	1,065	58	14,490.10	1,736	73	18,559.28	2,599	88
	広	2,283.84	95	6,496.24	404	29	10,572.25	1,013	57	14,396.12	1,616	71	18,426.02	2,455	86
立木地	総数	137.67	19	166.99	32	1	114.63	52	1	93.98	120	2	133.26	143	2
	針	(27.01)					(10.55)			(7.13)			(66.62)		
	広	16.27		6.67			2.28	1		35.43	2			6	
天然林	総数	16.27		6.67			2.28	1		35.43	1			6	
	針	231.36	3	235.85	13		882.07	44	1	1,756.20	108	3	2,841.83	228	6
	広	69.75	1	69.23	2		143.33	8		416.69	31	1	908.35	72	2
無立木地	総数	161.61	2	166.62	11		738.74	36	1	1,339.51	76	2	1,933.48	156	3
	針														
	広	228.30	3	225.36	13		767.64	38	1	1,425.75	85	2	2,248.51	175	4
天然林	総数	69.19	1	65.25	2		133.29	7		368.57	28	1	788.74	60	2
	針	159.11	1	160.11	11		634.35	31	1	1,057.18	57	1	1,459.77	115	2
	広	3.06		10.49	1		114.43	6		330.45	23	1	593.32	53	1
天然林	総数	0.56		3.98			10.04	1		48.12	4		119.61	12	
	針														
	広	2.50		6.51			104.39	5		282.33	19		473.71	41	
竹林															
無立木地															

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみ其林分については、本表の集計には含まれていない。

2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

3.()は、人工林の育成復層林の上、中層木の面積で外書。

森林計画区:005 石狩空知

単位 面積:ha、材積:1,000m³、立竹:1,000束、成長量:1,000m³

区分	15齢級			16齢級			17齢級			18齢級			19齢級		
	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量
総数	3,137.97	460	6	5,792.91	793	11	6,439.43	1,011	13	7,197.74	1,051	13	5,519.20	750	9
総数	3,137.97	460	6	5,792.91	793	11	6,439.43	1,011	13	7,197.74	1,051	13	5,519.20	750	9
針	1,462.10	201	3	2,112.90	282	4	2,654.54	408	6	2,145.41	288	4	859.96	118	2
広	1,675.87	258	4	3,680.01	511	7	3,784.89	603	8	5,052.33	763	10	4,659.24	632	8
総数	833.73	148	2	993.33	175	2	893.06	183	2	266.83	48		132.33	32	
針	747.41	122	1	881.73	145	2	818.42	165	2	219.62	39		116.51	27	
広	86.32	26		81.60	30		34.64	18		47.21	9		15.82	5	
育単層成林	833.73	142	1	993.33	160	2	893.06	124	1	266.83	45		132.33	28	
針	747.41	116	1	881.73	131	1	818.42	109	1	219.62	36		116.51	23	
広	86.32	25		81.60	29		34.64	15		47.21	9		15.82	5	
人工林	(43.28)			(130.33)			(410.00)			(27.10)			(28.38)		
育複層成林		6			15			59	1		3			4	
針		5			14			56	1		3			4	
広		1			1			3						1	
総数	2,304.24	312	5	4,829.58	618	9	5,586.37	828	12	6,930.91	1,002	13	5,386.87	717	9
針	714.69	80	1	1,231.17	137	2	1,896.12	243	4	1,925.79	249	3	743.45	91	1
広	1,589.55	232	3	3,598.41	481	7	3,750.25	585	7	5,005.12	753	10	4,643.42	627	7
育単層成林															
針															
広															
育複層成林	1,698.16	237	4	2,418.72	344	6	2,850.11	421	7	2,975.71	487	7	1,669.61	203	3
針	692.08	77	1	1,026.50	107	2	1,508.68	186	3	1,552.23	195	3	470.44	44	1
広	1,006.08	160	2	1,392.22	237	4	1,341.43	235	3	1,423.48	292	4	1,199.17	159	2
天然林	606.08	75	1	2,410.86	274	4	2,736.26	407	5	3,955.20	516	7	3,717.26	514	6
針	22.61	3		204.67	31		327.44	57	1	373.56	54	1	273.01	46	1
広	583.47	73	1	2,206.19	244	3	2,408.82	350	4	3,581.64	461	6	3,444.25	468	5
竹林															
無立木地															

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみの林分については、本表の集計には含まれていない。

2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

3.()は、人工林の育成複層林の上、中層木の面積で外書。

森林計画区:005 石狩空知

区分	20齢級			21齢級以上		
	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量
総数	14,212.02	2,189	29	255,930.46	36,497	420
総数	14,212.02	2,189	29	255,930.46	36,497	420
針	2,972.74	421	6	61,184.80	9,534	123
広	11,239.28	1,768	23	194,745.66	26,963	297
総数	134.82	22		24.34	5	
針	35.98	7		16.45	3	
広	98.84	15		7.89	2	
育単層成林	134.82	21		23.35	4	
針	35.98	7		15.46	2	
広	98.84	14		7.89	1	
育複層成林	(5.36)			(8.99)		
針		1		0.99	1	
広		1		0.99	1	
総数	14,077.20	2,167	29	255,906.12	36,492	420
針	2,936.76	414	6	61,168.35	9,531	122
広	11,140.44	1,753	23	194,737.77	26,961	297
育単層成林						
針						
広						
育複層成林	3,841.17	594	9	31,315.64	4,773	70
針	1,800.11	211	3	12,708.89	1,661	26
広	2,041.06	384	6	18,606.75	3,112	44
天然生林	10,236.03	1,573	20	224,590.48	31,719	349
針	1,136.65	203	3	48,459.46	7,870	96
広	9,099.38	1,369	17	176,131.02	23,849	253
竹林						
無立木地						

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみの林分については、本表の集計には含まれていない。

2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

3.()は、人工林の育成複層林の上、中層木の面積で外書。

(2) 制限林普通林別森林資源表

森林計画区:005 石狩空知

区分	立木地											無立木地等					計	
	人工林					天然林						伐採跡地	未立木地	改植予定地	林地以外の地			
	育成単層林		育成複層林		計	育成単層林		育成複層林		天然生林						計		
	針	広	針	広		針	広	針	広	針	広							
制限林	面積	針	87,830.71	1,265.37	89,096.08	針	24,812.54	50,614.55	75,427.09	計	164,523.17							
	広	広	2,550.79	234.18	2,784.97	針	36,533.93	196,968.75	233,502.68	計	236,287.65							
	計	計	90,381.50	1,499.55	91,881.05	針	61,346.47	247,583.30	308,929.77	計	400,810.82	9.98	39.79	29,965.82	30,015.59	430,826.41		
材積	針	針	10,302.421	176.168	10,478.589	針	2,821,777	8,282,961	11,104,738	計	21,583,327	265		114	379	21,583,706		
	広	針	851,514	12,519	864,033	針	5,425,210	26,714,552	32,139,762	計	33,003,795	164		25,239	25,403	33,029,198		
	計	計	11,153,935	188,687	11,342,622	針	8,246,987	34,997,513	43,244,500	計	54,587,122	429		25,353	25,782	54,612,904		
成長量	針	針	324,447.9	2,502.7	326,950.6	針	48,892.2	101,611.4	150,503.6	計	477,454.2	4.6			4.6	477,458.8		
	広	針	12,063.8	147.4	12,211.2	針	79,988.6	287,976.4	367,965.0	計	380,176.2	5.7			5.7	380,181.9		
	計	計	336,511.7	2,650.1	339,161.8	針	128,880.8	389,587.8	518,468.6	計	857,630.4	10.3			10.3	857,640.7		
普通林	面積	針	2,355.52	22.22	2,377.74	針	585.62	672.85	1,258.47	計	3,613.99							
	広	針	22.22	22.22	44.44	針	679.08	3,816.16	4,495.24	計	4,517.46							
	計	計	2,377.74	44.44	2,422.18	針	1,264.70	4,489.01	5,753.71	計	8,131.45			1,474.52	1,474.52	9,605.97		
計	材積	針	242,672	30,076	272,748	針	47,614	77,932	125,546	計	368,218							
	広	針	30,076	30,076	60,152	針	61,121	430,725	491,846	計	521,922							
	計	計	272,748	60,152	332,900	針	108,735	508,657	617,392	計	890,140							
成長量	針	針	10,631.5	544.1	11,175.6	針	1,266.4	1,216.1	2,482.5	計	13,114.0							
	広	針	544.1	544.1	1,088.2	針	1,098.4	5,628.8	6,727.2	計	7,271.3							
	計	計	11,175.6	1,088.2	12,263.8	針	2,364.8	6,844.9	9,209.7	計	20,385.3							
面積	針	針	90,186.23	1,265.37	91,451.60	針	25,398.16	51,287.40	76,685.56	計	168,137.16							
	広	針	2,573.01	234.18	2,807.19	針	37,213.01	200,784.91	237,997.92	計	240,805.11							
	計	計	92,759.24	1,499.55	94,258.79	針	62,611.17	252,072.31	314,683.48	計	408,942.27	9.98	39.79	31,440.34	31,490.11	440,432.38		
材積	針	針	10,545,093	176,168	10,721,261	針	2,869,391	8,360,893	11,230,284	計	21,951,545	265		114	379	21,951,924		
	広	針	881,590	12,519	894,109	針	5,486,331	27,145,277	32,631,608	計	33,525,717	164		25,239	25,403	33,551,120		
	計	計	11,426,683	188,687	11,615,370	針	8,355,722	35,506,170	43,861,892	計	55,477,262	429		25,353	25,782	55,503,044		
成長量	針	針	335,079.4	2,502.7	337,582.1	針	50,158.6	102,827.5	152,986.1	計	490,568.2	4.6			4.6	490,572.8		
	広	針	12,607.9	147.4	12,755.3	針	81,087.0	293,605.2	374,692.2	計	387,447.5	5.7			5.7	387,453.2		
	計	計	347,687.3	2,650.1	350,337.4	針	131,245.6	396,432.7	527,678.3	計	878,015.7	10.3			10.3	878,026.0		

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみの林分の面積については、本表の集計には含まれていない。

2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

(3) 市町村別森林資源表

森林計画区:005 石狩空知

市町村	区分	立木地										無立木地等				計				
		人工林					天然林					伐採跡地	未立木地	改種 予定地	林地以外 の土地		計			
		育成単層林	育成複層林	計	育成単層林	育成複層林	天然生林	計	竹林	計										
札幌市	面積	針	7,222.60	83.56	7,306.16	5,106.84	10,045.34	15,152.18			22,458.34									
		広	109.36	4.63	113.99	5,652.40	22,940.14	28,592.54			28,706.53									
	計	7,331.96	88.19	7,420.15	10,759.24	32,985.48	43,744.72			51,164.87			3,772.61						54,937.48	
	材積	針	1,007,769	11,680	1,019,449	635,413	1,592,790	2,228,203			3,247,652									3,247,652
		広	44,625	136	44,761	874,146	3,267,846	4,141,992			4,186,753									4,186,753
	計	1,052,394	11,816	1,064,210	1,509,559	4,860,636	6,370,195			7,434,405										7,434,405
成長量	針	25,181.9	354.1	25,536.0	8,952.4	13,345.7	22,298.1			47,834.1									47,834.1	
	広	540.6	1.6	542.2	12,175.6	24,057.4	36,233.0			36,775.2									36,775.2	
計	25,722.5	355.7	26,078.2	21,128.0	37,403.1	58,531.1			84,609.3										84,609.3	
小樽市	面積	針	1,597.31	2.19	1,599.50	85.87	209.00	294.87			1,894.37									
		広	55.02		55.02	343.12	3,886.03	4,229.15			4,284.17									
	計	1,652.33	2.19	1,654.52	428.99	4,095.03	4,524.02			6,178.54			424.83						6,603.37	
	材積	針	239,272	101	239,373	5,395	25,863	31,258			270,631									270,631
		広	15,838		15,838	45,510	524,109	569,619			585,457									585,457
	計	255,110	101	255,211	50,905	549,972	600,877			856,088										856,088
成長量	針	4,159.2	2.6	4,161.8	105.0	236.5	341.5			4,503.3									4,503.3	
	広	204.8		204.8	771.0	5,721.9	6,492.9			6,697.7									6,697.7	
計	4,364.0	2.6	4,366.6	876.0	5,958.4	6,834.4			11,201.0										11,201.0	
夕張市	面積	針	14,492.37	232.50	14,724.87	4,360.27	12,475.88	16,836.15			31,561.02									
		広	278.64		278.64	4,105.97	22,493.85	26,599.82			26,878.46									
	計	14,771.01	232.50	15,003.51	8,466.24	34,969.73	43,435.97			58,439.48			4,034.17						62,473.65	
	材積	針	1,966,545	32,199	1,998,744	617,408	2,350,910	2,968,318			4,967,062			48						4,967,110
		広	104,433	81	104,514	764,399	3,960,813	4,725,212			4,829,726			92						4,829,818
	計	2,070,978	32,280	2,103,258	1,381,807	6,311,723	7,693,530			9,796,788			140							9,796,928
成長量	針	65,511.8	382.2	65,894.0	10,276.1	30,625.1	40,901.2			106,795.2									106,795.2	
	広	1,395.8	1.0	1,396.8	10,980.7	46,208.5	57,189.2			58,586.0									58,586.0	
計	66,907.6	383.2	67,290.8	21,256.8	76,833.6	98,090.4			165,381.2										165,381.2	
岩見沢市	面積	針	1,332.94	14.80	1,347.74	239.08	242.82	481.90			1,829.64									
		広	0.41		0.41	185.21	1,154.05	1,339.26			1,339.67									
	計	1,333.35	14.80	1,348.15	424.29	1,396.87	1,821.16			3,169.31			98.71						3,268.02	
	材積	針	156,271	1,820	158,091	23,635	39,361	62,996			221,087									221,087
		広	6,881		6,881	39,247	223,279	262,526			269,407									269,407
	計	163,152	1,820	164,972	62,882	262,640	325,522			490,494										490,494
成長量	針	4,855.3	3.6	4,858.9	410.2	508.9	919.1			5,778.0									5,778.0	
	広	82.9		82.9	481.7	1,787.5	2,269.2			2,352.1									2,352.1	
計	4,938.2	3.6	4,941.8	891.9	2,296.4	3,188.3			8,130.1										8,130.1	

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみの林分の面積については、本表の集計には含まれていない。

2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

森林計画区:005 石狩空知

市町村	区分	立木地										無立木地等					計						
		人工林					天然林					竹林	計	伐採跡地	未立木地	改種予定地		林地以外の土地	計				
		育成単層林	育成複層林	計	育成単層林	育成複層林	天然生林	計	計														
美唄市	面積	針	240.02		240.02	85.77		85.77	133.24		133.24	219.01							459.03				
		広	124.35		124.35	158.82		158.82	772.56		772.56	931.38							1,055.73				
	計	364.37		364.37	244.59		244.59	905.80		905.80	1,150.39							1,514.76			240.69	1,755.45	
	材積	針	26.609		26.609	6.943		6.943	17.608		17.608	24.551							51.160				51.160
		広	14.013		14.013	29.526		29.526	103.989		103.989	133.515							147.528				147.528
	計	40.622		40.622	36.469		36.469	121.597		121.597	158.066								198.688				198.688
成長量	針	1,174.8		1,174.8	109.5		109.5	101.5		101.5	211.0							1,385.8				1,385.8	
	広	180.2		180.2	398.4		398.4	722.9		722.9	1,121.3							1,301.5				1,301.5	
計	1,355.0		1,355.0	507.9		507.9	824.4		824.4	1,332.3								2,687.3				2,687.3	
芦別市	面積	針	18,265.87		182.53	18,448.40		4,732.50		9,204.83	13,937.33							32,385.73					
		広	604.25		604.25	6,287.31		26,038.77		32,326.08								32,930.33					
	計	18,870.12		182.53	19,052.65		11,019.81		35,243.60	46,263.41								65,316.06			3,557.82	68,873.88	
	材積	針	2,008.618		21,968	2,030.586		569.811		1,662.503	2,232.314								4,262.900				4,262.900
		広	170.019		286	170.305		1,132.934		4,281.543	5,414.477								5,584.782				5,584.782
	計	2,178.637		22,254	2,200.891		1,702.745		5,944.046	7,646.791									9,847.682				9,847.682
成長量	針	66,090.3		220.2	66,310.5		9,873.5		24,744.1	34,617.6								100,928.1				100,928.1	
	広	2,423.9		3.5	2,427.4		15,774.7		56,034.8	71,809.5								74,236.9				74,236.9	
計	68,514.2		223.7	68,737.9		25,648.2		80,778.9	106,427.1									175,165.0				175,165.0	
江別市	面積	針	302.71		344.22	123.05		187.80		310.85	655.07												
		広	74.15		124.05	128.02		524.31		652.33	776.38								1,431.45			111.47	1,542.92
	計	376.86		468.27	251.07		712.11		963.18	1,431.45								1,431.45				1,431.45	
	材積	針	42,439		51,192	17,135		47,173		64,308	115,500								115,500				115,500
		広	9,856		11,724	28,088		129,125		157,213	168,937								168,937				168,937
	計	52,295		62,916	45,223		176,298		221,521	284,437									284,437				284,437
成長量	針	985.9		1,120.1	177.1		224.8		401.9	1,522.0								1,522.0				1,522.0	
	広	123.4		139.9	274.4		656.8		931.2	1,071.1								1,071.1				1,071.1	
計	1,109.3		1,260.0	451.5		881.6		1,333.1	2,593.1									2,593.1				2,593.1	
赤平市	面積	針	571.40		571.40	52.51		58.73		111.24	682.64								682.64				
		広	36.76		36.76	65.24		456.35		521.59	558.35								558.35				
	計	608.16		608.16	117.75		515.08		632.83	1,240.99								1,240.99			208.76	1,449.75	
	材積	針	58,484		58,484	5,392		9,018		14,410	72,894								72,894				72,894
		広	9,140		9,140	11,420		65,581		77,001	86,141								86,141				86,141
	計	67,624		67,624	16,812		74,599		91,411	159,035									159,035				159,035
成長量	針	1,672.8		1,672.8	107.7		121.3		229.0	1,901.8								1,901.8				1,901.8	
	広	114.7		114.7	154.4		760.4		914.8	1,029.5								1,029.5				1,029.5	
計	1,787.5		1,787.5	262.1		881.7		1,143.8	2,931.3									2,931.3				2,931.3	

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみの林分の面積については、本表の集計には含まれていない。
2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

森林計画区:005 石狩空知

市町村	区分	立木地										無立木地等					計		
		人工林					天然林					伐採地	未立木地	改植予定地	林地以外の土地				
		育成単層林	育成複層林	計	育成単層林	育成複層林	天然生林	計	竹林	計									
三笠市	面積	針	6,901.84	169.57	7,071.41	1,224.54	1,084.95	2,309.49			9,380.90								
		広	33.45		33.45	1,922.43	7,687.25	9,609.68			9,643.13								
	計	6,935.29	169.57	7,104.86	3,146.97	8,772.20	11,919.17			19,024.03									
	材積	針	776,215	18,102	794,317	103,364	184,340	287,704			1,082,021								
		広	61,690	456	62,146	376,673	1,255,421	1,632,094			1,694,240								
成長量	針	837,905	18,558	856,463	480,037	1,439,761	1,919,798			2,776,261									
	針	27,624.1	222.3	27,846.4	1,838.4	2,538.1	4,376.5			32,222.9									
	広	792.9	5.5	798.4	6,256.1	15,282.3	21,538.4			22,336.8									
千歳市	面積	針	28,417.0	227.8	28,644.8	8,094.5	17,820.4	25,914.9			54,559.7								
		広	6,344.42	211.54	6,555.96	1,710.13	2,471.02	4,181.15			10,737.11								
	計	218.60	153.73	372.33	2,019.03	11,689.32	13,708.35			14,080.68									
	材積	針	6,563.02	365.27	6,928.29	3,729.16	14,160.34	17,889.50			24,817.79								
		広	671,905	39,552	711,457	150,650	448,167	598,817			1,310,274								
成長量	針	43,023	2,844	45,867	293,111	1,850,899	2,144,010			2,189,877									
	針	714,928	42,396	757,324	443,761	2,299,066	2,742,827			3,500,151									
	広	19,812.7	648.9	20,461.6	2,723.2	4,183.9	6,907.1			27,368.7									
深川市	面積	針	594.0	34.8	628.8	3,918.6	14,955.4	18,874.0			19,502.8								
		広	20,406.7	683.7	21,090.4	6,641.8	19,139.3	25,781.1			46,871.5								
	計	2,439.56		2,439.56	453.61	1,276.82	1,730.43			4,169.99									
	材積	針	2,442.32		2,442.32	1,897.59	6,541.92	8,439.51			10,881.83								
		広	208,799		208,799	45,280	154,729	200,009			408,808								
成長量	針	45,057		45,057	136,895	560,437	697,332			742,389									
	針	253,856		253,856	182,175	715,166	897,341			1,151,197									
	広	9,492.0		9,492.0	1,286.6	2,033.6	3,320.2			12,812.2									
恵庭市	面積	針	816.4		816.4	2,280.0	6,469.8	8,749.8			9,566.2								
		広	10,308.4		10,308.4	3,566.6	8,503.4	12,070.0			22,378.4								
	計	4,834.30		4,834.30	1,047.81	1,963.43	3,011.24			7,903.77									
	材積	針	149.22	1.62	150.84	933.05	3,375.64	4,308.69			4,459.53								
		針	4,983.52	59.85	5,043.37	1,980.86	5,339.07	7,319.93			12,363.30								
成長量	針	659,333	9,059	668,392	119,031	295,452	414,483			1,082,875									
	針	43,269	967	44,236	159,709	494,427	654,136			698,372									
	針	702,602	10,026	712,628	278,740	789,879	1,068,619			1,781,247									
成長量	針	19,612.0	137.7	19,749.7	1,898.9	3,443.9	5,342.8			25,092.5									
	針	590.9	11.9	602.8	2,447.4	5,648.3	8,095.7			8,698.5									
	針	20,202.9	149.6	20,352.5	4,346.3	9,092.2	13,438.5			33,791.0									

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみの林分の面積については、本表の集計には含まれていない。

2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

森林計画区:005 石狩空知

市町村	区分	立木地										無立木地等					計										
		人工林					天然林					伐採跡地	未立木地	改植 予定地	林地以外 の土地	計											
		育成単層林	育成複層林	計	育成単層林	育成複層林	天然生林	計	竹林	計																	
北広島市	面積	針	367.35	1.24	368.59		3.58	38.89	42.47																		
		広	17.59	1.55	19.14		10.61	144.42	155.03																		
	材積	計	384.94	2.79	387.73		14.19	183.31	197.50																		
		広	2,600		2,600		1,422	26,830	28,252																		
	成長量	計	49,377	314	49,691		1,832	34,110	35,942																		
		広	1,268.9	6.3	1,275.2		7.2	83.8	91.0																		
石狩市	面積	針	37.5		37.5		22.9	285.1	308.0																		
		広	1,306.4	6.3	1,312.7		30.1	368.9	399.0																		
	材積	計	6,181.85	6.54	6,188.39		1,705.66	3,659.43	5,365.09																		
		広	259.81		259.81		2,328.47	23,233.05	25,561.52																		
	成長量	計	6,441.66	6.54	6,448.20		4,034.13	26,892.48	30,926.61																		
		広	772.613	1.059	773.672		193,329	556,089	749,418																		
当別町	面積	針	52,236		52,236		415,791	2,875,807	3,291,598																		
		広	824,849	1,059	825,908		609,120	3,431,896	4,041,016																		
	材積	計	26,507.9	21.2	26,529.1		3,270.6	7,428.4	10,699.0																		
		広	672.8		672.8		6,392.1	32,309.2	38,701.3																		
	成長量	計	27,180.7	21.2	27,201.9		9,662.7	39,737.6	49,400.3																		
		広	844.72	15.20	859.92		26.15	234.18	260.33																		
新篠津村	面積	針	75.56		75.56		52.65	1,197.59	1,250.24																		
		広	920.28	15.20	935.48		78.80	1,431.77	1,510.57																		
	材積	計	113,133	1,870	115,003		2,376	27,311	29,687																		
		広	18,070	125	18,195		5,583	125,043	130,626																		
	成長量	計	131,203	1,995	133,198		7,959	152,354	160,313																		
		広	3,074.7	16.8	3,091.5		58.0	246.6	304.6																		
新篠津村	面積	針	235.3	1.5	236.8		76.3	1,133.7	1,210.0																		
		広	3,310.0	18.3	3,328.3		134.3	1,380.3	1,514.6																		
	材積	計	0.97		0.97																						
		広	26.76		26.76			5.52	5.52																		
	成長量	計	27.73		27.73			5.52	5.52																		
		広	74		74																						
石狩空知	面積	針	2,828		2,828			32	32																		
		広	2,902		2,902			32	32																		
	材積	計	2.8		2.8																						
		広	50.9		50.9																						
	成長量	計	53.7		53.7																						
		広	50.9		50.9																						

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみ其林分の面積については、本表の集計には含まれていない。
 2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

森林計画区:005 石狩空知

市町村	区分	立木地										無立木地等					計								
		人工林					天然林					伐採跡地	未立木地	改 種 予定地	林地以外 の土地	計									
		育成単層林	育成複層林	計	育成単層林	育成複層林	天然生林	計	竹林	計															
積丹町	面積	針	972.03	12.36	984.39	0.45	145.14	145.59																	
		広	45.03	10.39	55.42	3.55	10,393.12	10,396.67																	
		計	1,017.06	22.75	1,039.81	4.00	10,538.26	10,542.26																	
	材積	針	120,572	1,629	122,201	33	19,685	19,718																	
		広	9,050	196	9,246	198	858,370	858,568																	
		計	129,622	1,825	131,447	231	878,055	878,286																	
成長量	針	1,675.6	17.2	1,692.8	0.3	388.5	388.8																		
	広	111.4	2.4	113.8	2.3	6,775.9	6,778.2																		
	計	1,787.0	19.6	1,806.6	2.6	7,164.4	7,167.0																		
古平町	面積	針	1,559.10		1,559.10	120.76	1,335.37	1,456.13																	
		広	4.50		4.50	632.24	9,009.69	9,641.93																	
		計	1,563.60		1,563.60	753.00	10,345.06	11,098.06																	
	材積	針	159,812		159,812	9,148	173,257	182,405																	
		広	7,134		7,134	71,306	1,074,978	1,146,284																	
		計	166,946		166,946	80,454	1,248,235	1,328,689																	
成長量	針	4,391.7		4,391.7	131.1	1,877.4	2,008.5																		
	広	88.2		88.2	905.9	10,610.2	11,516.1																		
	計	4,479.9		4,479.9	1,037.0	12,487.6	13,524.6																		
仁木町	面積	針	1,409.93	27.06	1,436.99	198.34	648.67	847.01																	
		広	26.29	10.66	36.95	534.76	5,639.37	6,174.13																	
		計	1,436.22	37.72	1,473.94	733.10	6,288.04	7,021.14																	
	材積	針	164,427	4,835	169,262	13,386	89,119	102,505																	
		広	13,424	811	14,235	82,279	750,449	832,728																	
		計	177,851	5,646	183,497	95,665	839,568	935,233																	
成長量	針	3,554.7	68.6	3,623.3	149.9	1,110.6	1,260.5																		
	広	168.4	9.8	178.2	1,142.0	8,829.1	9,971.1																		
	計	3,723.1	78.4	3,801.5	1,291.9	9,939.7	11,231.6																		
余市町	面積	針	1,378.73	9.65	1,388.38	104.76	67.19	171.95																	
		広	57.94		57.94	512.83	3,691.49	4,204.32																	
		計	1,436.67	9.65	1,446.32	617.59	3,758.68	4,376.27																	
	材積	針	180,920	1,139	182,059	4,630	9,677	14,307																	
		広	25,150	137	25,287	54,097	509,475	563,572																	
		計	206,070	1,276	207,346	58,727	519,152	577,879																	
成長量	針	2,328.2	9.1	2,337.3	109.9	104.3	214.2																		
	広	302.7	1.6	304.3	658.2	6,254.7	6,912.9																		
	計	2,630.9	10.7	2,641.6	768.1	6,359.0	7,127.1																		

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみの林分の面積については、本表の集計には含まれていない。
 2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

森林計画区:005 石狩空知

市町村	区分	立木地										無立木地等					計			
		人工林					天然林					伐採跡地	未立木地	改植予定地	林地以外の土地	計				
		育成単層林	育成複層林	計	育成単層林	育成複層林	天然生林	計	計	計										
栗山町	面積	針	1,711.94	8.94	1,720.88		385.32	282.39	667.71			2,388.59								
		広	44.01		44.01		429.44	1,277.65	1,707.09			1,751.10								
	材積	計	1,755.95	8.94	1,764.89		814.76	1,560.04	2,374.80			4,139.69			110.29				4,249.98	
		広	225,363	1,824	227,187		65,168	57,697	122,865			350,052								350,052
	成長量	針	計	8,775		8,775		83,727	231,698	315,425			324,200							
			広	234,138	1,824	235,962		148,895	289,395	438,290			674,252							
広		計	6,660.2	31.0	6,691.2		1,285.1	761.8	2,046.9			8,738.1								8,738.1
		計	106.9		106.9		1,474.2	2,808.1	4,282.3			4,389.2								4,389.2
面積	針	計	6,767.1	31.0	6,798.1		2,759.3	3,569.9	6,329.2			13,127.3								
		広	14.84		14.84							14.84								
	計	針	14.84		14.84				0.67	0.67		0.67								
		広	1,589		1,589							1,589								1,589
材積	針	計	1,217		1,217				97	97		1,314								
		広	2,806		2,806							2,903								
	計	針	17.0		17.0							17.0								
		広	14.6		14.6				2.0	2.0		16.6								
面積	針	計	31.6		31.6				2.0	2.0		33.6								
		広	771.26		771.26		129.85	448.70	578.55			1,349.81								
	計	針	771.26		771.26		390.74	3,611.80	4,002.54			4,002.54								
		広	85,923		85,923		520.59	4,060.50	4,581.09			5,352.35			1,343.76				6,696.11	
材積	針	計	9,244		9,244		38,248	381,135	419,383			428,627								
		広	95,167		95,167		51,629	439,687	491,316			586,483								
	計	針	3,683.8		3,683.8		520.3	855.7	1,376.0			5,059.8								
		広	167.6		167.6		669.6	4,206.5	4,876.1			5,043.7								
成長量	針	計	3,851.4		3,851.4		1,189.9	5,062.2	6,252.1			10,103.5								
		広	1,691.86		1,691.86		271.88	435.20	707.08			2,398.94								
	計	針	6.94		6.94		705.26	3,546.18	4,251.44			4,258.38								
		広	1,698.80		1,698.80		977.14	3,981.38	4,958.52			6,657.32			454.23				7,111.55	
面積	針	計	165,753		165,753		29,326	49,915	79,241			244,994								
		広	20,184		20,184		75,739	325,714	401,453			421,637								
	計	針	185,937		185,937		105,065	375,629	480,694			666,631								
		広	7,799.3		7,799.3		683.3	691.1	1,374.4			9,173.7								
成長量	針	計	362.4		362.4		1,213.9	3,276.8	4,490.7			4,853.1								
		広	8,161.7		8,161.7		1,897.2	3,967.9	5,865.1			14,026.8								
	計	針																		
		広																		

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみの林分の面積については、本表の集計には含まれていない。
 2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

森林計画区:005 石狩空知

市町村	区分	立木地										無立木地等				計		
		人工林					天然林					伐採跡地	未立木地	改植 予定地	林地以外 の土地		計	
		育成単層林	育成複層林	計	育成単層林	育成複層林	天然生林	計	竹林	計								
	面積	針 1,400.81	広 13.98	計 1,400.81	育成単層林 1,400.81	育成複層林 13.98	計 1,400.81	育成単層林 758.37	育成複層林 1,091.96	天然生林 684.55	計 1,442.92						2,843.73	
	材積	針 89,502	広 33,827	計 123,329	育成単層林 89,502	育成複層林 33,827	計 123,329	育成単層林 53,551	育成複層林 102,657	天然生林 72,270	計 125,821						794.67	9,711.48
沼田町	面積	針 1,414.79	広 13.98	計 1,414.79	育成単層林 1,414.79	育成複層林 13.98	計 1,414.79	育成単層林 1,850.33	育成複層林 1,091.96	天然生林 5,651.69	計 7,502.02						8,916.81	215,323
	材積	針 33,827	広 123,329	計 157,156	育成単層林 33,827	育成複層林 123,329	計 157,156	育成単層林 554,707	育成複層林 626,977	天然生林 783,185	計 1,964,869						691,191	691,191
	成長量	針 4,478.6	広 608.8	計 5,087.4	育成単層林 4,478.6	育成複層林 608.8	計 5,087.4	育成単層林 1,403.3	育成複層林 1,638.7	天然生林 6,942.2	計 9,984.2						9,189.7	9,189.7
	面積	針 4,265.01	広 105.31	計 4,370.32	育成単層林 4,265.01	育成複層林 105.31	計 4,370.32	育成単層林 6,978.38	育成複層林 18,134.88	天然生林 25,113.26	計 29,483.58						1,596.81	31,080.39
幌加内町	面積	針 306,784	広 75,764	計 382,548	育成単層林 306,784	育成複層林 75,764	計 382,548	育成単層林 160,139	育成複層林 425,931	天然生林 1,363,170	計 1,789,101						726,188	2,515,289
	材積	針 14,095.5	広 1,371.4	計 15,466.9	育成単層林 14,095.5	育成複層林 1,371.4	計 15,466.9	育成単層林 4,008.4	育成複層林 8,275.4	天然生林 8,275.4	計 20,558.8						22,370.9	22,370.9
	成長量	針 1,371.4	広 15,466.9	計 16,838.3	育成単層林 1,371.4	育成複層林 15,466.9	計 16,838.3	育成単層林 15,433.3	育成複層林 19,441.7	天然生林 30,571.8	計 46,038.7						46,038.7	46,038.7
	面積	針 90,186.23	広 2,573.01	計 92,759.24	育成単層林 90,186.23	育成複層林 2,573.01	計 92,759.24	育成単層林 37,213.01	育成複層林 200,784.91	天然生林 237,997.92	計 314,683.48						240,805.11	555,488.60
	材積	針 10,545,093	広 881,590	計 11,426,683	育成単層林 10,545,093	育成複層林 881,590	計 11,426,683	育成単層林 8,355,722	育成複層林 35,506,170	天然生林 43,861,892	計 87,723,784						9,983,927	97,707,711
	成長量	針 12,607.9	広 147.4	計 12,755.3	育成単層林 12,607.9	育成複層林 147.4	計 12,755.3	育成単層林 293,605.2	育成複層林 374,692.2	天然生林 387,447.5	計 1,055,744.9						5.7	1,061,502.4
森林計画計	面積	針 347,687.3	広 2,650.1	計 350,337.4	育成単層林 347,687.3	育成複層林 2,650.1	計 350,337.4	育成単層林 131,245.6	育成複層林 396,432.7	天然生林 527,678.3	計 1,055,156.6						878,015.7	2,133,172.0
	材積	針 11,426,683	広 11,615,370	計 23,042,053	育成単層林 11,426,683	育成複層林 11,615,370	計 23,042,053	育成単層林 8,355,722	育成複層林 35,506,170	天然生林 43,861,892	計 87,723,784						9,983,927	97,707,711
	成長量	針 12,607.9	広 147.4	計 12,755.3	育成単層林 12,607.9	育成複層林 147.4	計 12,755.3	育成単層林 293,605.2	育成複層林 374,692.2	天然生林 387,447.5	計 1,055,744.9						5.7	1,061,502.4

(注) 1.人工林及び天然林で点生木のみの林分の面積については、本表の集計には含まれていない。
 2.竹林の集計値については、総計欄には含まれていない。

(4) 制限林の種類別面積

森林計画区:005 石狩空知

単位:ha

区分	市町村							合計
	札幌市	小樽市	夕張市	岩見沢市	美瑛市	芦別市		
本源から養保安林	53,044.68			61,812.14			1,604.40	68,140.00
土砂流出防備保安林								
土砂崩落防備保安林	284.19	35.15						
飛砂防備保安林								
防風保安林	28.68	466.84					149.95	
水害防備保安林								
潮害防備保安林								
干害防備保安林								
防雪保安林								
防霧保安林								
なたれ防止保安林								
落石防止保安林								
防火保安林		(34.39)						
魚つき保安林								
航行目標保安林	(9,606.50)	326.60	(1,244.26)				(359.96)	
保健保安林	(284.19)	706.16						
風致保安林	(9,890.69)	54,079.60	(549.75)	61,812.14	(359.96)		1,754.35	68,140.00
保安施設地区	(25.62)	(4.03)						
砂防指定地								
特別保護地区								
第一種特別地域	(5,233.78)							
第二種特別地域	(4,805.85)							
第三種特別地域								
地種区分未定地域								
計	(10,039.63)	217.00						
特別保護地区								
第一種特別地域		(28.84)						
第二種特別地域		(154.99)						
第三種特別地域		(6.56)						
地種区分未定地域		(190.39)						
計		1.84						
都			(1,687.64)					(731.47)
道			(3,468.64)					(3,208.99)
府	0.93							(1,072.38)
公			(1,287.61)					24.65
立				26.80				
計			(6,443.89)	26.87				(5,012.84)
原生自然環境保全地域								
自然環境保全地域特別地区								
都道府県自然環境保全地域特別地区								
鳥獣保護区特別保護地区			(162.08)				(34.92)	
緑地保全地区								
風致地区	(402.65)							
特別母樹林			(47.03)					
史跡名勝天然記念物	(334.65)		(1,009.01)					
種の保存法による管理地区								
その他	(34,990.74)	39.74	(1,765.67)	7.97	(359.96)		(4,845.26)	1.75
合計	(55,683.98)	54,581.33	(2,509.84)	61,852.54	(754.84)	3,252.58	1,754.35	68,166.40

森林計画区:005 石狩空知

単位:ha

区分	市町村							合計
	江別市	赤平市	三笠市	千歳市	深川市	恵庭市		
水源かん養保安林	1,429.57	1,437.20	19,963.17	25,166.83	8,165.50		12,584.92	
土砂流出防備保安林				584.93	3,820.51			
土砂崩壊防備保安林								
飛砂防備保安林								
防風保安林	20.78			95.28			106.76	
水害防備保安林								
潮害防備保安林								
土害防備保安林								
防雪保安林								
防霧保安林								
なだれ防止保安林								
落石防止保安林								
防火保安林								
魚つき保安林								
航行目標保安林								
保健保安林	(191.13)			(4,350.65)			(923.46)	
風致保安林								
保安施設地区	(191.13)	1,437.20	19,963.17	(4,350.65)	(1,835.32)	11,986.01	(923.46)	
砂防指定地								
特別保護地区			(1.18)	(12.56)				
第一種特別地域				(841.68)				
第二種特別地域				(3,451.50)			(507.71)	
第三種特別地域				(6,189.17)				
地種区分未定地域				(637.41)				
計				(11,119.76)			(507.71)	
特別保護地区								
第一種特別地域								
第二種特別地域								
第三種特別地域								
地種区分未定地域								
計								
都	(205.69)							
道	(566.08)							
府	(646.76)							
公								
県								
立								
園	(1,418.53)							
計	90.44		140.25					
原生自然環境保全地域								
自然環境保全地域特別地区								
鶴道府県自然環境保全地域特別地区								
鳥獣保護区特別保護地区	(13.23)							
緑地保全地区								
風致地区								
特別母樹林								
史跡名勝天然記念物								
種の保存法による管理地区								
その他	(1,508.97)							
合計	(3,131.86)	1,540.79	20,103.42	(3,689.12)	(1,882.12)	11,986.01	(2,957.58)	
				(30,863.51)			(4,388.75)	
				26,280.63			12,699.51	

区分	市町村							古平町
	北広島市	石狩市	当別町	新篠津村	穂別町	古平町	古平町	
水源かん養保安林	591.30	27,068.86	2,359.54		13,498.78		13,965.57	
土砂流出防備保安林		5,365.83						
土砂崩壊防備保安林		296.35	6.11		575.62		29.99	
飛砂防備保安林								
防風保安林		503.72	114.05		36.54		17.55	
水害防備保安林								
被害防備保安林								
干害防備保安林		119.83			950.07			
防雪保安林								
防霧保安林								
なだれ防止保安林								
落石防止保安林								
防火保安林								
魚つき保安林		5.86						
航行目標保安林		0.70						
保健保安林		7,502.45						
風致保安林								
計	591.30	40,863.60	2,479.70	36.54	(559.31)	15,049.30	14,045.74	
保安施設地区								
砂防指定地								
特別保護地区		5.63			(19.57)	0.26	0.42	
第一種特別地域								
第二種特別地域								
第三種特別地域								
地種区分未定地域								
計								
特別保護地区		(160.00)						
第一種特別地域		(982.56)			(86.57)	1.55		
第二種特別地域		(1,488.79)			(162.46)	1.07		
第三種特別地域		(5,651.24)			(321.88)	3.69	2.86	
地種区分未定地域								
計		(8,282.59)			(570.91)	6.31	2.86	
都	(47.21)							
第一種特別地域								
第二種特別地域								
第三種特別地域								
地種区分未定地域								
計	(86.91)							
原生自然環境保全地域								
自然環境保全地域特別地区								
都道府県自然環境保全地域特別地区								
鳥獣保護区特別保護地区	(48.14)	0.62						
緑地保全地区								
風致地区								
特別母樹林								
史跡名勝天然記念物	(41.70)							
種の保存法による管理地区								
その他	(121.31)	11.84						
合計	(298.06)	40,941.88	2,479.70	36.54	(1,580.29)	15,055.87	14,049.04	

区分	市町村							合計
	仁木町	余市町	赤井川村	南幌町	由仁町	長沼町		
水源かん養保安林	8,516.47	5,932.79	18,453.86		428.14		992.15	
土砂流出防備保安林	93.81							
土砂崩壊防備保安林		146.66	28.36		34.05			
飛砂防備保安林								
防風保安林				29.00	3.07		131.47	
水害防備保安林								
潮害防備保安林								
干害防備保安林	308.24							
防雪保安林								
防霧保安林								
なだれ防止保安林								
落石防止保安林								
防火保安林								
魚つき保安林		2.24						
航行目標保安林								
保健保安林								
風致保安林								
計	8,918.52	6,081.69	18,482.22	29.00	465.26		1,123.62	
保安施設地区								
砂防指定地	(1.68)	0.22	(44.04)	1.07				
特別保護地区								
第一種特別地域								
第二種特別地域								
第三種特別地域								
地種区分未定地域								
計								
特別保護地区								
第一種特別地域								
第二種特別地域								
第三種特別地域		17.83						
地種区分未定地域								
計		17.83						
都道府県立								
第一種特別地域								
第二種特別地域								
第三種特別地域								
地種区分未定地域								
計								
原生自然環境保全地域								
自然環境保全地域特別地区								
都道府県自然環境保全地域特別地区								
鳥獣保護区特別保護地区								
緑地保全地区	(63.81)							
風致地区								
特別母樹林								
史跡名勝天然記念物								
種の保存法による管理地区								
その他		(71.73)	(2,094.01)		(165.93)	(407.14)	0.60	
合計	(1.68)	8,918.74	(433.14)	6,104.07	29.00	465.26	1,124.22	

区分	市町村							幌加内町
	栗山町	月形町	雨竜町	北竜町	沼田町	幌加内町		
水源かん養保安林	4,235.58	15.51	4,858.85	3,822.81	6,732.71	31,009.34		
土砂流出防備保安林			55.79		1,473.55			
土砂崩壊防備保安林								
飛砂防備保安林								
防風保安林								
水害防備保安林								
潮害防備保安林								
干害防備保安林								
防雪保安林								
防霧保安林								
なだれ防止保安林								
落石防止保安林								
防火保安林								
魚つき保安林								
航行目標保安林								
保健保安林			(1,655.01)	(440.21)	50.06	(323.48)		
風致保安林								
計	4,235.58	15.51	4,914.64	3,822.81	8,256.32	31,009.34		
保安施設地区								
砂防指定地								
特別保護地区								
第一種特別地域								
第二種特別地域								
第三種特別地域								
地種区分未定地域								
計			(55.45)	(54.55)				
特別保護地区			(1,599.56)	(385.66)				
第一種特別地域								
第二種特別地域								
第三種特別地域			0.21	(1,326.46)	4.91			
地種区分未定地域								
計			2.07	(1,766.67)	4.91			
第一種特別地域						(563.09)	9.74	
第二種特別地域						(2,003.37)	10.36	
第三種特別地域						(2,387.27)	16.41	
地種区分未定地域								
計						(4,953.73)	36.51	
原生自然環境保全地域								
自然環境保全地域特別地区								
都道府県自然環境保全地域特別地区								
鳥獣保護区特別保護地区				(47.29)				
緑地保全地区								
風致地区								
特別母樹林								
史跡名勝天然記念物								
種の保存法による管理地区								
その他								
合計	4,235.58	15.51	4,916.71	3,827.72	8,256.32	(5,280.63)	31,047.41	

区分	市町村									
	合計									
水源かん養保安林	404,758.80									
土砂流出防備保安林	11,394.42									
土砂崩壊防備保安林	1,436.48									
飛砂防備保安林										
防風保安林	1,705.69									
水害防備保安林										
潮害防備保安林										
干害防備保安林	1,378.14									
防雪保安林										
防霧保安林										
なだれ防止保安林										
落石防止保安林										
防火保安林										
魚つき保安林	(711.97)	128.40								
航行目標保安林	0.70									
保健保安林	(21,597.64)	7,945.29								
風致保安林	(284.19)	706.16								
計	(22,593.80)	429,454.08								
保安施設地区										
砂防指定地	(112.87)	17.83								
特別保護地区	(841.68)	6.01								
第一種特別地域	(9,192.99)	151.05								
第二種特別地域	(10,995.02)	370.72								
第三種特別地域	(637.41)	42.24								
地種区分未定地域										
計	(21,667.10)	570.02								
特別保護地区	(270.00)									
第一種特別地域	(3,083.19)	27.93								
第二種特別地域	(1,806.24)	2.11								
第三種特別地域	(8,740.72)	65.97								
地種区分未定地域										
計	(13,900.15)	96.01								
第一種特別地域	(3,235.10)	34.79								
第二種特別地域	(9,247.08)	66.14								
第三種特別地域	(9,045.84)	219.99								
地種区分未定地域										
計	(21,528.02)	320.92								
原生自然環境保全地域										
自然環境保全地域特別地区										
都道府県自然環境保全地域特別地区										
鳥獣保護区特別保護地区	(618.66)	7.04								
緑地保全地区										
風致地区	(402.65)	243.86								
特別母樹林	(47.03)									
史跡名勝天然記念物	(1,423.18)	0.52								
種の保存法による管理地区										
その他	(86,140.90)	121.14								
合計	(168,434.36)	430,831.42								

(5) 樹種別材積表

単位: m³

		人工林	天然林	無立木地	その他	計
針葉樹	カラマツ	1,828,802	37,950			1,866,752
	アカマツ	461	290	150		901
	トドマツ	7,783,892	7,000,178	115	56	14,784,241
	エゾマツ	814,931	4,130,191			4,945,122
	他針葉樹	293,175	59,915		58	353,148
	小計	10,721,261	11,228,524	265	114	21,950,164
広葉樹	ナラ類	4,378	3,972,780			3,977,158
	カンバ類	232,872	7,371,480	164		7,604,516
	カエデ類	1,400	4,288,601			4,290,001
	シナノキ	239	4,454,643			4,454,882
	タモ類	150,259	47,832			198,091
	他広葉樹	504,961	12,496,272		25,239	13,026,472
	小計	894,109	32,631,608	164	25,239	33,551,120
合計	11,615,370	43,860,132	429	25,353	55,501,284	

(6) 荒廃地等の面積

単位: ha

市町村名	荒廃地
札幌市	9.46
小樽市	0.36
江別市	0.21
千歳市	1.43
恵庭市	0.50
北広島市	-
石狩市	3.16
当別町	-
新篠津村	-
積丹町	-
古平町	0.50
仁木町	3.82
余市町	6.44
赤井川村	4.01
夕張市	32.02
岩見沢市	15.52
美唄市	-
芦別市	52.65
赤平市	-
三笠市	135.65
南幌町	-
由仁町	0.56
長沼町	1.63
栗山町	-
月形町	-
深川市	986.81
雨竜町	4.57
北竜町	11.30
沼田町	381.10
幌加内町	209.03
計	1,860.73

(7) 森林の被害

単位: ha

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総数	4	0	0

注) 北海道森林管理局事業統計書による。

3 林業の動向

(1) 森林組合及び生産森林組合の現況

ア 構成

振興局	組合名	市町村 (地区)	組合員数 (人)	専従役員数 (人)	払込済 出資金 (千円)	組合員所有 森林面積 (ha)
総 数			5,017	70	204,568	91,389
後志総合振興局	ようてい森林組合	真狩村	1,316	34	87,665	29,344
		留寿都村				
		喜茂別町				
		京極町				
		倶知安町				
		共和町				
		岩内町				
		泊村				
		神恵内村				
		積丹町				
		古平町				
		仁木町				
		余市町				
赤井川村						
小樽市						
石狩振興局	千歳市森林組合	千歳市	161	4	7,564	1,672
	札幌市森林組合	恵庭市	323	3	8,517	5,768
		北広島市				
	石狩北部森林組合	札幌市	297	3	28,402	8,209
		当別町				
石狩市森林組合	当別町	161	5	4,148	4,035	
	石狩市					
空知総合振興局	栗山町森林組合	夕張市	263	3	2,163	2,324
		栗山町				
		由仁町				
		長沼町				
	芦別市森林組合	南幌町	344	4	4,442	4,787
		赤平市				
	そらち森林組合	岩見沢市	981	6	19,448	16,283
		三笠市				
		美唄市				
		奈井江町				
		新十津川町				
		月形町				
		浦臼町				
		砂川市				
		滝川市				
北空知森林組合	歌志内市	1,171	8	42,219	18,967	
	上砂川町					
	深川市					
	秩父別町					
	沼田町					
上川総合振興局	幌加内町	北竜町	1,171	8	42,219	18,967
		雨竜町				

注) 森林組合一斉調査一覧(平成23年度)による。

イ 事業内容及び活動状況等

組合名	販売部門			購買部門		利用部門	
	販売 m ³	林産 m ³	加工 m ³	購買苗木 (千本)	養苗苗木 (千本)	新植 (ha)	保育 (ha)
総 数	23,502	32,222	0	699	29	500	5,481
ようてい森林組合	2,929	9,800	0	277	0	142	1,707
千歳市森林組合	171	746	0	1	0	1	69
札幌市森林組合	1,950	0	0	0	0	1	136
石狩北部森林組合	1,378	415	0	33	0	25	84
石狩市森林組合	1,972	886	0	88	0	44	266
栗山町森林組合	3,304	5,279	0	69	0	35	287
芦別市森林組合	4,336	0	0	67	9	55	650
そらち森林組合	4,953	3,214	0	164	0	98	646
北空知森林組合	2,509	11,882	0	0	20	99	1,636

注) 森林組合現況調査一覧(平成22年度)による。

(2) 林業事業体等の現況

単位:事業体

市町村	造林業	素材 生産業	木材・木製品製造業						
			製材	チップ	合単板	フローリング	集成材	プレカット	計
総 数	40	(26) 27	18	(17) 25	7	3	1	5	(43) 126
積丹町									0
古平町									0
仁木町									0
余市町	1	(1) 1							(1) 2
赤井川村	2	(2) 2		1					(2) 5
小樽市			1	(1) 1	2		1		(1) 5
千歳市	1		1	(1) 2	1				(1) 5
恵庭市	2	(1) 1	1						(1) 4
北広島市							1		1
江別市			1	(1) 1					(1) 2
札幌市	4	1	4	(4) 4					(4) 13
当別町	2								2
石狩市	3	(2) 2	2	(2) 2			3		(4) 12
新篠津村									0
夕張市	1	(1) 1			1	1			(1) 4
栗山町	3	(3) 3				1			(3) 7
由仁町				1					1
長沼町									0
南幌町					1				1
岩見沢市	6	(5) 5	2	(2) 2					(7) 15
三笠市	1	(1) 1	1	(1) 2					(2) 5
美唄市									0
奈井江町	1								1
新十津川町	2								2

単位:事業体

市町村	造林業	素材 生産業	木材・木製品製造業						計
			製材	チップ	合単板	フローリング	集成材	プレカット	
月形町									0
浦臼町									0
砂川市							1		1
赤平市	2	(2) 2	1	(1) 2	1			1	(3) 9
滝川市	4	(2) 2	1	(1) 1					(3) 8
芦別市	2	(4) 4	1	(1) 2	1				(5) 10
歌志内市									0
上砂川町									0
深川市	1			1					2
妹背牛町									0
秩父別町	1		1	(1) 1					(1) 3
沼田町			1	(1) 1					(1) 2
北竜町									0
雨竜町	1	(2) 2							(2) 3
幌加内町				1					1

注1) 北海道水産林務部林業木材課調べによる。

造林業及び素材生産業は平成22年度実績、木材・木製品製造業は平成23年度実績。

2) 素材生産業上段の()は、森林組合を除いた事業体数の内数。

3) チップ上段の()は、製材工場との兼業で内数。

(3) 林業労働力の概況

単位:人

	総就労者	林業 就労者
S50年	1,006,380	3,928
S55年	1,090,740	3,534
S60年	1,148,063	3,005
H 2年	1,236,001	2,166
H 7年	1,321,941	1,513
H12年	1,314,052	1,080
H17年	1,280,904	921
H22年	1,229,898	918

注) 平成22年度国勢調査報告による。

(4) 林業機械化の概況

単位 台数:台

機 械 種 名		台数	説 明
索 道	重 量 式		素材の自重を利用して移送するもの
	動 力 式		動力を持って移動するもの
集 材 機	小 型	1	10PS未満のもの
	大 型	3	10PS以上のもの
モノケール			ジグザグ集材施設
リモコンウインチ		2	遠隔操作による小型可搬式木寄せ機
自走式搬器		4	架線上を走行し素材の巻き上げ及び移送を行う搬器
モノレール			跨座式及び懸垂式
小 型 運 材 車		1	20PS未満のもの
		5	20PS以上のもの
ホイールタイプトラクタ		7	素材等を牽引して集材等の作業に用いる(車輪式のもの)
クローラタイプトラクタ		35	ホイールトラクタと同じ作業に用いる(履带式のもの)
育 林 用 ト ラ ク タ			主として地拵え等の育林作業に用いる
フ ォ ー ク リ フ ト		2	素材を所定の高さへ積み込み、巻立等の作業を行う
フ ォ ー ク ロ ー ダ		2	土場等で素材の積み込み、巻立等の作業を行う
ク レ ーン	運材機能なし	11	素材等の吊り上げ、積み込み、巻立等の作業のみを行うもの (トラッククレーン、ホイールクレーン、クローラクレーン)
	運材機能あり	7	クレーン作業と木材運搬を行うもの (クレーン付きトラック)
グ ラ ッ プ ル	運材機能なし	28	クレーンの先端部に材をつかむグラップルを装備 (グラップルローダ作業車)
	運材機能あり	5	グラップルローダによる作業と木材の運搬を行うもの (グラップルローダ付きトラック)
ト ラ ク タ シ ョ ベ ル		16	木材の搬出、育林作業等に係る土木用のもの
シ ョ ベ ル 系 掘 削 機 械		33	木材の搬出、育林作業等に係る土木用のもの (バックホウ、パワーショベル等)
チ ェ ー ソ ー		378	伐倒、枝払い、造材作業、育林作業等に用いる
チェーンソーリモコン装置付			リモコンチェーンソー架台
刈 払 機		444	地拵え、下刈等に用いるもの(携帯式のもの)
植 穴 掘 機		7	苗木を林地に植栽するのに用いるもの
動 力 枝 打 機	自動木登り式	8	自動木登り式のもの
	背負い式等	5	背負い式等の上記以外のもの
苗 畑 用 ト ラ ク タ		13	苗畑において、耕うん、整地等に用いる
フ ェ ラ ー バ ン チ ャ		9	立木を伐倒、集積する自走式機械
ス キ ッ ダ		5	牽引式集材専用のトラクタ
プ ロ セ ッ タ		11	枝払い、玉切りする自走式機械
ハ ー ベ ス タ		19	伐倒、枝払い、玉切りする自走式機械
フ ォ ワ ー ダ		4	積載式集材専用車両
タ ワ ー ヤ ー ダ		1	元柱を具備した自走式集材機械
グ ラ ッ プ ル ソ ー		7	巻立、玉切りする自走式機械
樹 木 粉 砕 機		9	伐倒木、伐根、枝条等を粉碎する機械

注) 北海道水産林務部林業木材課調べ(平成24年3月31日現在)による。

4 前期計画の実行状況

(1) 間伐立木材積その他の伐採立木材積

単位 材積：千m³

区分	伐採立木材積								
	計画			実行			実行歩合		
	主伐	間伐	総数	主伐	間伐	総数	主伐	間伐	総数
総数	13	747	760	74	551	625	569%	74%	82%
針葉樹	12	682	694	35	509	544	292%	75%	78%
広葉樹	1	65	66	39	42	81	3,900%	65%	123%

注1) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分(H20～H24年度)である。

2) 総数は四捨五入のため必ずしも一致しない。

(2) 間伐面積

単位 面積:ha

計画	実行	実行歩合
27,649	18,152	66%

注) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分(H20～H24年度)である。

(3) 人工造林・天然更新別面積

単位 面積:ha

総数			人工造林			天然更新		
計画	実行	実行歩合	計画	実行	実行歩合	計画	実行	実行歩合
6,743	4,326	64%	826	2,136	259%	5,917	2,188	38%

注1) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分(H20～H24年度)である。

2) 総数は四捨五入のため必ずしも一致しない。

(4) 林道の開設及び拡張の数量

単位 延長:km

区分	開設延長			拡張箇所数		
	計画	実行	実行歩合	計画	実行	実行歩合
基幹路網	52	44	85%	33箇所	22箇所	67%
うち林業専用道	-	-	-	-	-	-

注) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分(H20～H24年度)である。

(5) 保安林の整備及び治山事業に関する計画

ア 保安林の種類別の面積

種 類	指 定			解 除		
	計 画	実 行	実行歩合	計 画	実 行	実行歩合
総 数	-	-	-	413	409	99%
水 源 涵 養	-	-	-	413	409	99%

注) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分(H20～H24年度)である。

イ 保安施設地区の面積

該当なし

ウ 治山事業の数量

主な工種	計 画	実 行	実行歩合
溪 間 工 (箇所)	57	18	32%
山 腹 工 (箇所)	16	8	50%
植 栽 工 (ha)	188	45	24%
本数調整伐 (ha)	2,913	1,142	39%

注) 計画及び実行の数値は、前計画の前期分(H20～H24年度)である。

5 林地の異動状況(森林計画対象森林)

(1) 森林より森林以外への異動

単位 面積:ha

農 用 地	ゴルフ場等 レジャー施設 用 地	住宅、別荘、 工場等建物 敷地及び その附帯地	採石採土地	そ の 他	合 計
	4	4		509	517

注1) その他の内訳は、河川用地・工事用地・防災用地・国道・道道への所管換えまたは売り払いである。

2) 異動面積は、前計画の前期分(H20～H24年度)である。

(2) 森林以外より森林への異動

該当なし

6 森林資源の推移

(1) 分期別伐採立木材積等

単位 面積:ha、材積:千m³

分 期		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	
伐採立木材積	総 数	総 数	952	1,010	1,057	1,124	1,163	1,174	1,142	1,080
		針葉樹	854	914	958	1,020	1,056	1,066	1,036	979
		広葉樹	98	96	99	104	107	108	106	101
	主 伐	総 数	193	294	292	341	412	492	547	565
		針葉樹	155	253	251	297	363	437	487	504
		広葉樹	38	41	40	44	50	55	60	61
	間 伐	総 数	759	716	766	784	751	681	595	515
		針葉樹	698	660	707	723	693	629	549	476
		広葉樹	60	55	59	60	58	52	46	40
造林面積	総 数	1,353	2,557	2,721	3,145	3,809	4,323	4,363	3,225	
	人 工 造 林	508	2,142	2,279	2,691	3,346	3,848	3,724	2,276	
	天 然 更 新	845	415	442	453	462	476	639	949	

注) 計は四捨五入のため必ずしも一致しない。

(2) 分期別期首資源表

單位 面積:ha、材積:千m³

區	分	面											材積	
		積												
		1·2 齡級	3·4 齡級	5·6 齡級	7·8 齡級	9·10 齡級	11·12 齡級	13·14 齡級	15·16 齡級	17·18 齡級	19·20 齡級	21齡級 以上		
第 I 分期	總數	408,982	2,149	1,088	9,576	27,856	40,631	22,229	7,218	8,931	13,643	19,731	255,930	55,477
	育成單層林	94,299	1,607	1,017	9,108	25,218	34,479	17,823	1,832	1,797	1,126	267	24	11,616
	育成複層林	92,799	805	394	9,085	25,177	34,479	17,823	1,828	1,797	1,120	267	23	11,427
	總數	1,500	802	623	23	41		4			6		1	189
天然林	總數	314,683	542	71	468	2,638	6,152	4,406	5,386	7,134	12,517	19,464	255,906	43,862
	育成單層林	0												
	育成複層林	62,611	533	60	454	2,193	5,125	3,189	4,288	4,117	5,826	5,511	31,316	8,356
	天然生林	252,072	9	11	14	445	1,027	1,217	1,098	3,017	6,691	13,953	224,590	35,506

區	分	面											材積	
		積												
		1·2 齡級	3·4 齡級	5·6 齡級	7·8 齡級	9·10 齡級	11·12 齡級	13·14 齡級	15·16 齡級	17·18 齡級	19·20 齡級	21齡級 以上		
第 II 分期	總數	408,982	2,148	989	3,424	18,480	37,683	33,410	11,212	6,663	12,195	12,692	270,088	56,840
	育成單層林	93,725	1,717	849	3,151	17,362	32,899	27,347	7,017	1,149	1,706	371	158	12,632
	育成複層林	91,603	560	334	2,759	17,350	32,864	27,347	7,013	1,149	1,706	365	157	12,432
	總數	2,122	1,157	515	392	12	35	4				6	1	200
天然林	總數	315,257	431	140	273	1,118	4,784	6,063	4,195	5,514	10,489	12,321	269,930	44,208
	育成單層林	0												
	育成複層林	63,241	431	127	263	993	3,860	4,983	3,141	4,293	5,342	4,649	35,158	8,604
	天然生林	252,016		13	10	125	924	1,080	1,054	1,221	5,147	7,672	234,772	35,604

區	分	面											材積	
		積												
		1·2 齡級	3·4 齡級	5·6 齡級	7·8 齡級	9·10 齡級	11·12 齡級	13·14 齡級	15·16 齡級	17·18 齡級	19·20 齡級	21齡級 以上		
第 III 分期	總數	408,982	2,796	2,149	1,088	9,576	27,261	39,602	21,757	6,875	8,713	13,570	275,596	58,049
	育成單層林	92,995	2,796	1,607	1,017	9,108	24,477	32,765	16,987	1,423	1,544	996	275	13,529
	育成複層林	88,772	72	805	394	9,085	24,437	32,765	16,987	1,419	1,544	990	274	13,305
	總數	4,223	2,724	802	623	23	40	4				6	1	224
天然林	總數	315,988	0	542	71	468	2,784	6,837	4,770	5,452	7,169	12,574	275,321	44,520
	育成單層林	0												
	育成複層林	64,000		533	60	454	2,339	5,811	3,553	4,354	4,162	5,902	36,832	8,831
	天然生林	251,988		9	11	14	445	1,026	1,217	1,098	3,007	6,672	238,489	35,689

單位 面積:ha、材積:千m³

區	分	面積												材積
		面												
		1·2 齡級	3·4 齡級	5·6 齡級	7·8 齡級	9·10 齡級	11·12 齡級	13·14 齡級	15·16 齡級	17·18 齡級	19·20 齡級	21齡級 以上		
第IV分期	總數	408,982	2,148	989	3,424	17,854	36,196	31,894	10,754	6,498	12,057	282,748	59,009	
	總數	92,162	1,717	849	3,151	16,632	30,765	25,292	6,333	943	1,574	486	14,162	
	育成單層林	85,753	560	334	2,759	16,620	30,730	25,292	6,329	943	1,574	480	13,901	
	育成複層林	6,409	1,157	515	392	12	35	4				6	261	
天然林	總數	316,820	431	140	273	1,222	5,431	6,602	4,421	5,555	10,483	282,262	44,847	
	總數	0												
	育成單層林	64,851	431	127	263	1,097	4,507	5,522	3,367	4,337	5,382	39,818	9,075	
	育成複層林	251,969		13	10	125	924	1,080	1,054	1,218	5,101	242,444	35,772	

區	分	面積												材積
		面												
		1·2 齡級	3·4 齡級	5·6 齡級	7·8 齡級	9·10 齡級	11·12 齡級	13·14 齡級	15·16 齡級	17·18 齡級	19·20 齡級	21齡級 以上		
第V分期	總數	408,982	2,796	2,149	1,088	9,263	26,171	37,990	20,154	6,707	8,588	289,105	59,668	
	總數	91,282	2,796	1,607	1,017	8,730	22,906	30,507	14,963	1,199	1,403	1,184	14,595	
	育成單層林	82,340	72	805	394	8,707	22,866	30,507	14,963	1,195	1,403	1,178	14,297	
	育成複層林	8,942	2,724	802	623	23	40			4		6	298	
天然林	總數	317,699	0	542	71	533	3,265	7,483	5,191	5,508	7,185	287,921	45,073	
	總數	0												
	育成單層林	65,738		533	60	519	2,820	6,457	3,974	4,413	4,202	42,760	9,334	
	育成複層林	251,961		9	11	14	445	1,026	1,217	1,095	2,983	245,161	35,739	

區	分	面積												材積
		面												
		1·2 齡級	3·4 齡級	5·6 齡級	7·8 齡級	9·10 齡級	11·12 齡級	13·14 齡級	15·16 齡級	17·18 齡級	19·20 齡級	21齡級 以上		
第VI分期	總數	408,982	4,420	2,148	989	3,319	17,170	34,883	28,997	9,886	6,440	294,693	60,245	
	總數	90,411	4,420	1,717	849	3,022	15,620	28,845	21,857	5,272	864	1,907	14,860	
	育成單層林	78,323	132	560	334	2,630	15,608	28,811	21,857	5,268	864	1,901	14,516	
	育成複層林	12,088	4,288	1,157	515	392	12	34		4		6	344	
天然林	總數	318,572	0	431	140	297	1,550	6,038	7,140	4,614	5,576	292,786	45,385	
	總數	0												
	育成單層林	66,616		431	127	287	1,425	5,114	6,060	3,562	4,369	45,241	9,577	
	育成複層林	251,956			13	10	125	924	1,080	1,052	1,207	247,545	35,808	

單位 面積:ha、材積:千m³

區	分	面											材積	
		總數	積											
			1・2 齡級	3・4 齡級	5・6 齡級	7・8 齡級	9・10 齡級	11・12 齡級	13・14 齡級	15・16 齡級	17・18 齡級	19・20 齡級		21齡級 以上
第VII分期	總數	408,982	7,194	4,970	2,796	2,149	1,077	8,936	25,210	34,713	17,754	6,631	297,553	61,193
	育成單層林	89,558	7,194	4,970	2,796	1,608	998	8,231	21,492	26,593	12,192	1,089	2,396	15,515
	育成複層林	73,889	463	250	72	805	379	8,209	21,453	26,593	12,192	1,085	2,390	14,608
天然林	總數	319,424	0	0	0	541	79	705	3,718	8,121	5,562	5,542	295,157	45,678
	育成單層林	0												
	育成複層林	67,475				533	68	691	3,273	7,095	4,347	4,456	47,012	9,806
	天然生林	251,949				9	11	14	445	1,026	1,215	1,086	248,145	35,872

區	分	面											材積	
		總數	積											
			1・2 齡級	3・4 齡級	5・6 齡級	7・8 齡級	9・10 齡級	11・12 齡級	13・14 齡級	15・16 齡級	17・18 齡級	19・20 齡級		21齡級 以上
第VIII分期	總數	408,982	7,572	6,038	4,420	2,148	983	3,221	16,567	32,230	25,295	9,525	300,983	62,651
	育成單層林	88,643	7,572	6,038	4,420	1,717	840	2,864	14,707	25,468	17,672	4,778	2,567	16,679
	育成複層林	69,562	567	358	132	560	327	2,480	14,696	25,435	17,672	4,774	2,561	14,788
天然林	總數	320,339	0	0	0	431	143	357	1,860	6,762	7,623	4,747	298,416	45,972
	育成單層林	0												
	育成複層林	68,396				431	130	347	1,735	5,838	6,546	3,705	49,664	10,038
	天然生林	251,943					13	10	125	924	1,077	1,042	248,752	35,934

區	分	面											材積	
		總數	積											
			1・2 齡級	3・4 齡級	5・6 齡級	7・8 齡級	9・10 齡級	11・12 齡級	13・14 齡級	15・16 齡級	17・18 齡級	19・20 齡級		21齡級 以上
第IX分期	總數	408,982	6,819	7,195	4,970	2,796	2,123	1,065	8,649	23,527	30,970	16,885	303,982	64,682
	育成單層林	87,599	6,819	7,195	4,970	2,796	1,576	967	7,780	18,984	22,250	11,047	3,215	18,402
	育成複層林	65,756	628	463	250	72	777	360	7,758	18,946	22,250	11,047	3,205	15,173
天然林	總數	21,843	6,191	6,732	4,720	2,724	799	607	22	38			10	3,229
	育成單層林	321,382	0	0	0	0	547	98	869	4,543	8,720	5,838	300,767	46,280
	育成複層林	0												
	天然生林	69,445					538	87	855	4,098	7,696	4,634	51,537	10,285
	天然生林	251,937					9	11	14	445	1,024	1,204	249,230	35,995